

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年12月13日

【発行者名】 T & Dアセットマネジメント株式会社

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 坪井 親弘

【本店の所在の場所】 東京都港区芝五丁目36番7号

【事務連絡者氏名】 富岡 秀夫

【電話番号】 03-6722-4813

【届出の対象とした募集内国投資信託  
受益証券に係るファンドの名称】 T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）円  
ヘッジ・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）米ド  
ルブル・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）米ド  
ルベア・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）ユー  
ロブル・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）ユー  
ロベア・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ド  
ルブル・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ド  
ルベア・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）レア  
ルブル・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）イン  
ドネシアルピアブル・コース

【届出の対象とした募集内国投資信託  
受益証券の金額】 継続募集額  
各ファンドにつき2,000億円を上限とし、合計で2,000億円を上  
限とします。

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

## 1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、有価証券報告書を提出いたしましたので、2019年6月14日付をもって提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を新たな情報に訂正し、加えて、原届出書の記載事項に訂正すべき事項がありますので、本訂正届出書を提出するものです。

## 2【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部\_\_は、訂正部分を示します。また<更新後>の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

## 第一部【証券情報】

### （５）申込手数料

<訂正前>

3.24%（税抜3.0%）を上限として販売会社が個別に定める率を、発行価格に乗じて得た額とします。  
消費税率が10%になった場合は、3.30%となります。

（略）

<訂正後>

3.30%（税抜3.0%）を上限として販売会社が個別に定める率を、発行価格に乗じて得た額とします。

（略）

## 第二部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 1 ファンドの性格

##### （１）ファンドの目的及び基本的性格

ファンドの特色

<更新後>

（略）

#### 「為替ヘッジおよび為替取引によるコスト／プレミアム」の状況

- I) 為替ヘッジによるコスト
- II) 為替取引によるコスト／プレミアム
- 合計 (I+II)



(2019年9月末日現在) 出所: Bloombergのデータに基づきT&Dアセットマネジメントが作成

為替ヘッジおよび為替取引によるコスト／プレミアム  
 $\pm$ (買建て対象通貨の短期金利)-(売建て対象通貨の短期金利)  
 ・左記の為替ヘッジおよび為替取引によるコスト／プレミアムは、上記の式により簡便的に計算した概算値であり、実際の値とは異なります。

・左記のグラフの百分率は、表示桁数未満を四捨五入しているため、合計の数値が合わない場合があります。  
 ・買建て対象通貨と売建て対象通貨の金利が逆転した場合や投資環境の変化等により、コストとプレミアムが逆転する場合があります。  
 ・左記のグラフは過去のデータであり、将来の為替ヘッジおよび為替取引によるコスト／プレミアムを示唆あるいは保証するものではありません。

「為替ヘッジおよび為替取引によるコスト／プレミアム」の算出に使用した各通貨の短期金利は、以下の通りです。  
 円、米ドル、ユーロ:1ヵ月LIBOR  
 豪ドル:オーストラリアドル銀行手形1ヵ月  
 ブラジル:リアル:T-Bill1ヵ月  
 インドネシア:ルピア:インドネシア・ジャカルタ・インターバンクオファードレート1ヵ月

（略）

##### （３）ファンドの仕組み

委託会社の概況

<訂正前>

#### a. 資本金

2019年3月末日現在 11億円

（略）

#### c. 大株主の状況

2019年3月末日現在

（略）

<訂正後>

## a. 資本金

2019年9月末日現在 11億円

(略)

## c. 大株主の状況

2019年9月末日現在

(略)

## 2 投資方針

## (2) 投資対象

## (参考)

&lt;訂正前&gt;

(略)

各概要は、2019年3月末日現在のものであり、今後変更になる場合があります。

&lt;訂正後&gt;

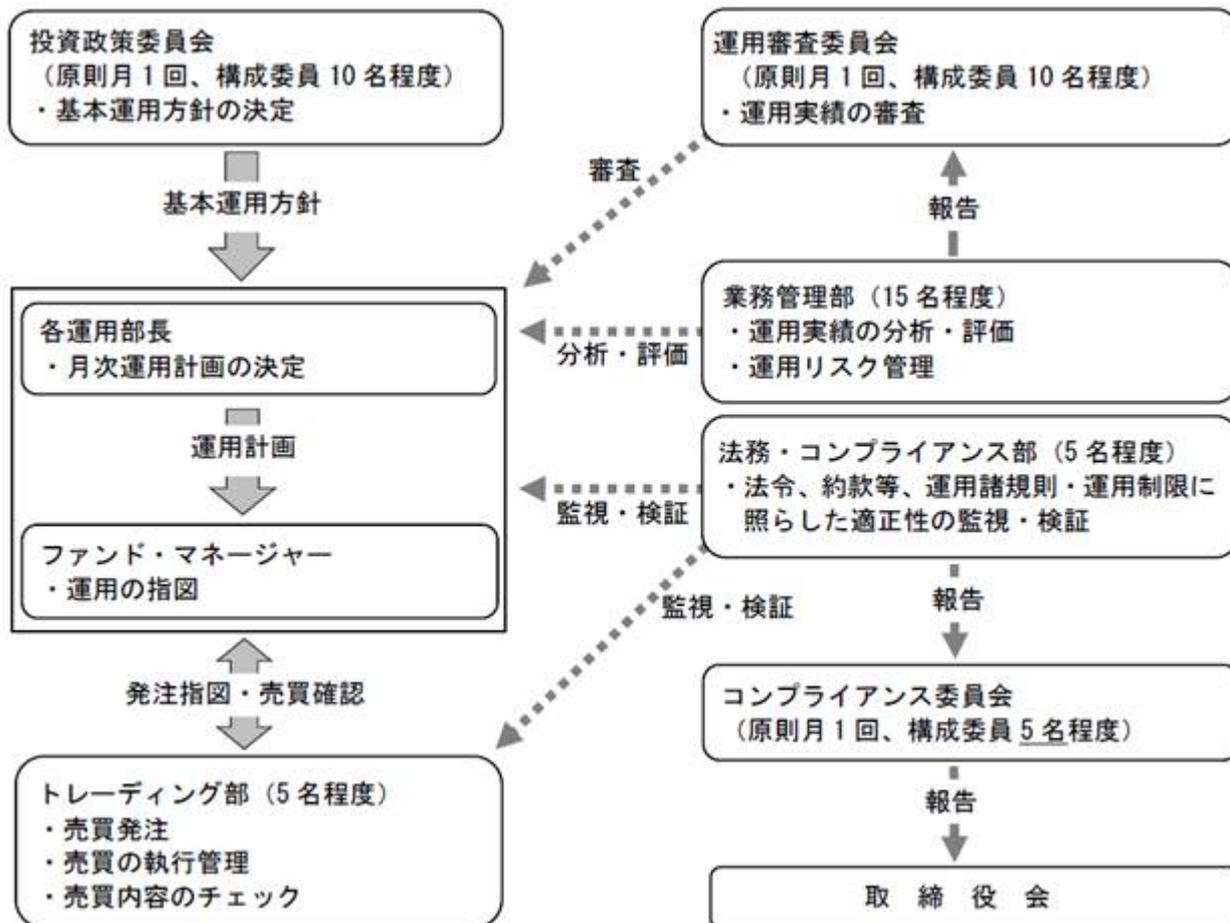
(略)

各概要は、2019年9月末日現在のものであり、今後変更になる場合があります。

## (3) 運用体制

&lt;訂正前&gt;

委託会社の運用体制は以下の通りです。

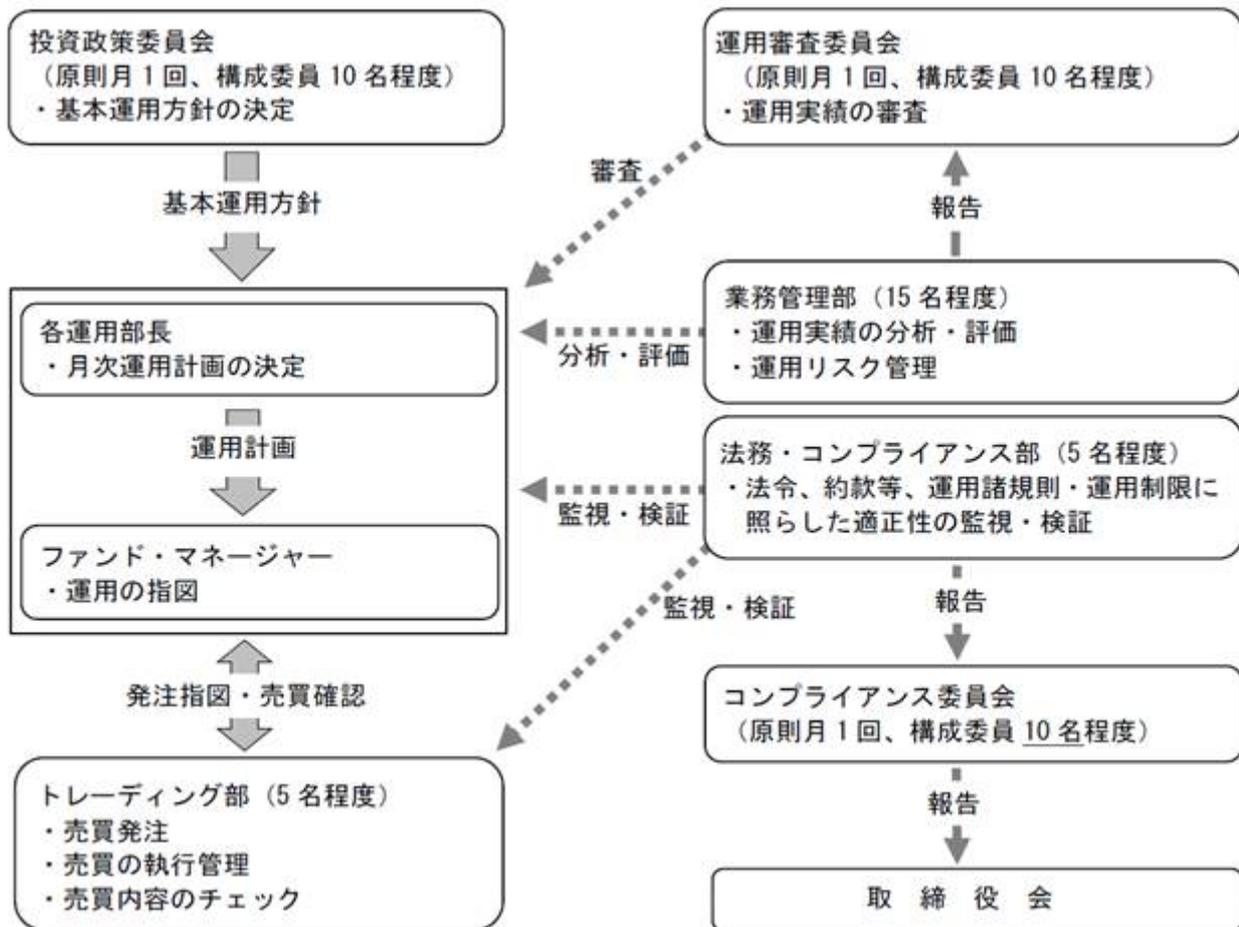


(略)

委託会社の運用体制等は2019年3月末日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

&lt;訂正後&gt;

委託会社の運用体制は以下の通りです。



(略)

委託会社の運用体制等は2019年9月末日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

### 3 投資リスク

#### (3) リスクの管理体制

&lt;訂正前&gt;

(略)

リスクの管理体制は2019年3月末日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

&lt;訂正後&gt;

(略)

リスクの管理体制は2019年9月末日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

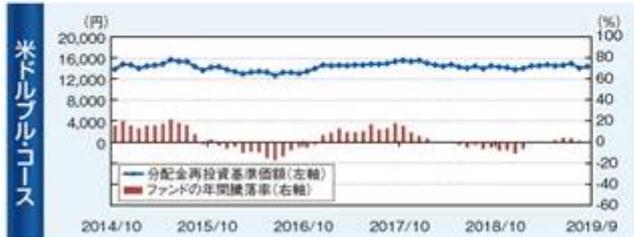
## &lt;参考情報&gt;

&lt;更新後&gt;

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

## ファンドの年間騰落率及び分配金再投資基準価額の推移

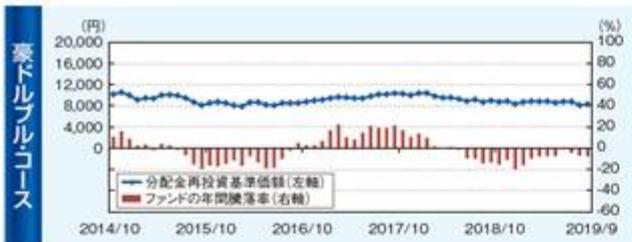
(2014年10月～2019年9月)



## ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2014年10月～2019年9月)





(注)ファンドの年間騰落率及び分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した基準価額が記載されており、実際の基準価額及び実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

\*右のグラフは、2014年10月から2019年9月の5年間の各月末における直近1年間騰落率の平均・最大・最小を、ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

\*右のグラフは、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものであり、全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

\*上記の騰落率は2019年9月末から遡って算出した結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

## ○各資産クラスの指数

- 日本株 …… 東証株価指数(TOPIX) (配当込み)  
 先進国株 …… MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)  
 新興国株 …… MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)  
 日本国債 …… NOMURA-BPI国債  
 先進国債 …… FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)  
 新興国債 …… JPモルガンGBI-EMグローバルディバーシファイド(円ベース)

(注)海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しております。

\*詳細は「指数に関して」をご参照ください。

## ●指数に関して

○「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

## 東証株価指数(TOPIX) (配当込み)

東証株価指数(TOPIX)とは、東証第一部上場全銘柄の時価総額を基準時の時価総額で除して算出したわが国の株式市場全体の値動きを表す代表的な株価指数です。TOPIXに関する一切の知的財産権その他一切の権利は株式会社東京証券取引所に帰属します。

## MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)

MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

## MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)

MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCIが開発した新興国の株式市場の動きを捉える株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

## NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が公表している指数で、日本で発行されている公募利付国債の市場全体を表す投資収益指数です。その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスを用いて行われるT&Dアセットマネジメント株式会社の事業活動サービスに関し一切責任を負いません。

## FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

## JPモルガンGBI-EMグローバルディバーシファイド(円ベース)

JPモルガンGBI-EMグローバルディバーシファイドは、JPモルガン社が算出し公表している、現地通貨建てのエマージング・マーケット債で構成されている指数です。同指数の著作権はJPモルガン社に帰属します。

## 4 手数料等及び税金

## (1) 申込手数料

< 訂正前 >

3.24%（税抜3.0）を上限として販売会社が個別に定める率を、発行価格に乗じて得た額とします。  
消費税率が10%になった場合は、3.30%となります。

（略）

< 訂正後 >

3.30%（税抜3.0%）を上限として販売会社が個別に定める率を、発行価格に乗じて得た額とします。  
 （略）

## (3) 信託報酬等

< 訂正前 >

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に年1.3824%（税抜1.28%）の率を乗じて得た額とします。

消費税率が10%になった場合は、年1.408%となります。

（略）

したがって、実質的な信託報酬等の水準は、信託財産の純資産総額の年2.0124%—（税抜1.91%）程度となります。

消費税率が10%となった場合は、年2.038%程度となります。

<訂正後>

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、信託財産の純資産総額に年1.408%（税抜1.28%）の率を乗じて得た額とします。

（略）

したがって、実質的な信託報酬等の水準は、信託財産の純資産総額の年2.038%（税抜1.91%）程度となります。

## （５）課税上の取扱い

<訂正前>

（略）

税金の取扱いについては、2019年3月末日現在のものであり、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

<訂正後>

（略）

税金の取扱いについては、2019年9月末日現在のものであり、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## 5 運用状況

&lt;更新後&gt;

T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）円ヘッジ・コース

## (1) 投資状況

資産の種類別、地域別の投資状況

(2019年9月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(百万円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン諸島	1,183	95.22
親投資信託受益証券	日本	26	2.06
現金・預金・その他の資産(負債差引後)	日本	34	2.72
合計(純資産総額)	-	1,243	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。)

## (2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄(全銘柄)

(2019年9月30日現在)

	国/地域	種類	銘柄名	券面総額	簿価単価(円) 簿価金額(円)	時価単価(円) 時価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド Class A- JPY Hedged Class	16,094,790.988	73.370 1,180,874,814	73.519 1,183,272,938	95.22
2	日本	親投資信託受益証券	マネーアカウントマザーファンド	25,552,208	1.0012 25,582,870	1.0012 25,582,870	2.06

(注) 1 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各銘柄の評価額比率です。

2 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

ロ. 投資有価証券の種類別比率

(2019年9月30日現在)

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	95.22
親投資信託受益証券	2.06
合計	97.28

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各種類の評価額比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

### (3) 運用実績

純資産の推移

2019年9月末日及び同日前1年以内における各月末及び各特定期間末日の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額 (分配落) (単位:百万円)	純資産総額 (分配付) (単位:百万円)	1口当たりの 純資産額 (分配落) (単位:円)	1口当たりの 純資産額 (分配付) (単位:円)
第1期 特定期間 (2012年3月15日現在)	15,906	16,056	1.0660	1.0760
第2期 特定期間 (2012年9月18日現在)	8,338	8,618	1.0856	1.1156
第3期 特定期間 (2013年3月15日現在)	8,301	8,586	1.1244	1.1634
第4期 特定期間 (2013年9月17日現在)	6,557	6,863	1.0047	1.0487
第5期 特定期間 (2014年3月17日現在)	5,157	5,292	1.0160	1.0400
第6期 特定期間 (2014年9月16日現在)	4,540	4,652	1.0478	1.0718
第7期 特定期間 (2015年3月16日現在)	3,816	3,915	0.9674	0.9914
第8期 特定期間 (2015年9月15日現在)	3,368	3,460	0.9098	0.9338
第9期 特定期間 (2016年3月15日現在)	2,832	2,914	0.8742	0.8982
第10期 特定期間 (2016年9月15日現在)	2,598	2,669	0.9247	0.9487
第11期 特定期間 (2017年3月15日現在)	2,286	2,347	0.9005	0.9245
第12期 特定期間 (2017年9月15日現在)	2,176	2,235	0.9232	0.9472
第13期 特定期間 (2018年3月15日現在)	1,891	1,943	0.8889	0.9129
第14期 特定期間 (2018年9月18日現在)	1,528	1,577	0.7897	0.8137
第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	1,416	1,461	0.7820	0.8060
第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)	1,251	1,292	0.7582	0.7822
2018年9月末日	1,541	-	0.8005	-
2018年10月末日	1,493	-	0.7851	-
2018年11月末日	1,460	-	0.7696	-
2018年12月末日	1,414	-	0.7590	-
2019年1月末日	1,423	-	0.7787	-
2019年2月末日	1,427	-	0.7849	-
2019年3月末日	1,413	-	0.7834	-

2019年4月末日	1,384	-	0.7807	-
2019年5月末日	1,358	-	0.7783	-
2019年6月末日	1,333	-	0.7907	-
2019年7月末日	1,336	-	0.7957	-
2019年8月末日	1,257	-	0.7585	-
2019年9月末日	1,243	-	0.7593	-

（注）分配付の金額は、特定期間末の金額に当該特定期間中の分配金累計額を加算した金額です。

#### 分配の推移

	1口当たりの分配金（円）
第1期 特定期間（2011年11月22日～2012年3月15日）	0.0100
第2期 特定期間（2012年3月16日～2012年9月18日）	0.0300
第3期 特定期間（2012年9月19日～2013年3月15日）	0.0390
第4期 特定期間（2013年3月16日～2013年9月17日）	0.0440
第5期 特定期間（2013年9月18日～2014年3月17日）	0.0240
第6期 特定期間（2014年3月18日～2014年9月16日）	0.0240
第7期 特定期間（2014年9月17日～2015年3月16日）	0.0240
第8期 特定期間（2015年3月17日～2015年9月15日）	0.0240
第9期 特定期間（2015年9月16日～2016年3月15日）	0.0240
第10期 特定期間（2016年3月16日～2016年9月15日）	0.0240
第11期 特定期間（2016年9月16日～2017年3月15日）	0.0240
第12期 特定期間（2017年3月16日～2017年9月15日）	0.0240
第13期 特定期間（2017年9月16日～2018年3月15日）	0.0240
第14期 特定期間（2018年3月16日～2018年9月18日）	0.0240
第15期 特定期間（2018年9月19日～2019年3月15日）	0.0240
第16期 特定期間（2019年3月16日～2019年9月17日）	0.0240

#### 収益率の推移

	収益率（％）
第1期 特定期間（2011年11月22日～2012年3月15日）	7.60
第2期 特定期間（2012年3月16日～2012年9月18日）	4.65
第3期 特定期間（2012年9月19日～2013年3月15日）	7.17
第4期 特定期間（2013年3月16日～2013年9月17日）	6.73
第5期 特定期間（2013年9月18日～2014年3月17日）	3.51
第6期 特定期間（2014年3月18日～2014年9月16日）	5.49
第7期 特定期間（2014年9月17日～2015年3月16日）	5.38
第8期 特定期間（2015年3月17日～2015年9月15日）	3.47
第9期 特定期間（2015年9月16日～2016年3月15日）	1.28
第10期 特定期間（2016年3月16日～2016年9月15日）	8.52
第11期 特定期間（2016年9月16日～2017年3月15日）	0.02
第12期 特定期間（2017年3月16日～2017年9月15日）	5.19
第13期 特定期間（2017年9月16日～2018年3月15日）	1.12
第14期 特定期間（2018年3月16日～2018年9月18日）	8.46
第15期 特定期間（2018年9月19日～2019年3月15日）	2.06

第16期 特定期間(2019年3月16日 ~ 2019年9月17日)	0.03
------------------------------------	------

(注) 収益率とは、特定期間末の基準価額(分配付の額)から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額(分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。)を控除した額を前期末基準価額で除して得た額に100を乗じて得た数字です。なお、第1期特定期間においては、前期末基準価額(1万円当たり)を1万円として計算しています。(小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。)

#### (4) 設定及び解約の実績

	設定口数	解約口数
第1期 特定期間(2011年11月22日 ~ 2012年3月15日)	18,736,641,093	3,815,815,795
第2期 特定期間(2012年3月16日 ~ 2012年9月18日)	1,643,946,638	8,884,450,199
第3期 特定期間(2012年9月19日 ~ 2013年3月15日)	3,002,606,554	3,300,229,568
第4期 特定期間(2013年3月16日 ~ 2013年9月17日)	782,944,485	1,639,223,884
第5期 特定期間(2013年9月18日 ~ 2014年3月17日)	169,577,727	1,620,289,682
第6期 特定期間(2014年3月18日 ~ 2014年9月16日)	138,731,626	881,383,071
第7期 特定期間(2014年9月17日 ~ 2015年3月16日)	163,270,777	552,003,610
第8期 特定期間(2015年3月17日 ~ 2015年9月15日)	174,410,789	416,599,490
第9期 特定期間(2015年9月16日 ~ 2016年3月15日)	20,045,345	482,934,631
第10期 特定期間(2016年3月16日 ~ 2016年9月15日)	53,965,430	483,339,857
第11期 特定期間(2016年9月16日 ~ 2017年3月15日)	156,624,507	427,792,361
第12期 特定期間(2017年3月16日 ~ 2017年9月15日)	100,493,861	282,258,081
第13期 特定期間(2017年9月16日 ~ 2018年3月15日)	8,147,911	238,250,563
第14期 特定期間(2018年3月16日 ~ 2018年9月18日)	6,078,033	198,432,440
第15期 特定期間(2018年9月19日 ~ 2019年3月15日)	5,711,799	129,018,354
第16期 特定期間(2019年3月16日 ~ 2019年9月17日)	22,898,369	184,472,380

(注) 1 第1期特定期間の設定口数には、当初申込期間がある場合の当該設定口数を含みます。

2 設定口数および解約口数は、全て本邦内におけるものです。

#### T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)米ドルブル・コース

##### (1) 投資状況

資産の種類別、地域別の投資状況

(2019年9月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(百万円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン諸島	234	94.54
親投資信託受益証券	日本	4	1.57
現金・預金・その他の資産(負債差引後)	日本	10	3.89
合計(純資産総額)	-	248	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。)

##### (2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

## イ．評価額上位銘柄（全銘柄）

（2019年9月30日現在）

	国/ 地域	種 類	銘 柄 名	券面総額	簿価単価（円） 簿価金額（円）	時価単価（円） 時価金額（円）	投資 比率 （%）
1	ケイマン 諸島	投資信託 受益証券	エマージングマーケット・ ハイールドボンドファンド Class B- USD Bull Class	2,047,514.944	114.140 233,715,640	114.313 234,057,575	94.54
2	日本	親投資信託 受益証券	マネーアカウント マザーファンド	3,880,650	1.0012 3,885,306	1.0012 3,885,306	1.57

（注）1 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各銘柄の評価額比率です。

2 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

## ロ．投資有価証券の種類別比率

（2019年9月30日現在）

種 類	投 資 比 率（%）
投資信託受益証券	94.54
親投資信託受益証券	1.57
合計	96.11

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各種類の評価額比率です。

## 投資不動産物件

該当事項はありません。

## その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

## （3）運用実績

## 純資産の推移

2019年9月末日及び同日前1年以内における各月末及び各特定期間末日の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額 （分配落） （単位：百万円）	純資産総額 （分配付） （単位：百万円）	1口当たりの 純資産額 （分配落） （単位：円）	1口当たりの 純資産額 （分配付） （単位：円）
第1期 特定期間 (2012年3月15日現在)	900	908	1.1548	1.1648
第2期 特定期間 (2012年9月18日現在)	643	667	1.1104	1.1404
第3期 特定期間 (2013年3月15日現在)	1,114	1,142	1.3967	1.4397
第4期 特定期間 (2013年9月17日現在)	872	922	1.2823	1.3423
第5期 特定期間 (2014年3月17日現在)	725	763	1.2970	1.3570

第6期 特定期間 (2014年9月16日現在)	689	720	1.3850	1.4450
第7期 特定期間 (2015年3月16日現在)	805	838	1.4152	1.4752
第8期 特定期間 (2015年9月15日現在)	613	643	1.2952	1.3552
第9期 特定期間 (2016年3月15日現在)	522	550	1.1653	1.2253
第10期 特定期間 (2016年9月15日現在)	471	497	1.0887	1.1487
第11期 特定期間 (2017年3月15日現在)	411	428	1.1795	1.2245
第12期 特定期間 (2017年9月15日現在)	418	429	1.1792	1.2092
第13期 特定期間 (2018年3月15日現在)	336	346	1.1045	1.1345
第14期 特定期間 (2018年9月18日現在)	224	231	1.0469	1.0769
第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	241	248	1.0517	1.0817
第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)	247	253	1.0047	1.0347
2018年9月末日	230	-	1.0744	-
2018年10月末日	221	-	1.0526	-
2018年11月末日	218	-	1.0384	-
2018年12月末日	236	-	1.0082	-
2019年1月末日	239	-	1.0192	-
2019年2月末日	240	-	1.0474	-
2019年3月末日	215	-	1.0444	-
2019年4月末日	212	-	1.0533	-
2019年5月末日	194	-	1.0345	-
2019年6月末日	284	-	1.0374	-
2019年7月末日	275	-	1.0538	-
2019年8月末日	244	-	0.9892	-
2019年9月末日	248	-	1.0055	-

(注) 分配の金額は、特定期間末の金額に当該特定期間中の分配金累計額を加算した金額です。

#### 分配の推移

	1口当たりの分配金(円)
第1期 特定期間(2011年11月22日～2012年3月15日)	0.0100
第2期 特定期間(2012年3月16日～2012年9月18日)	0.0300
第3期 特定期間(2012年9月19日～2013年3月15日)	0.0430
第4期 特定期間(2013年3月16日～2013年9月17日)	0.0600
第5期 特定期間(2013年9月18日～2014年3月17日)	0.0600
第6期 特定期間(2014年3月18日～2014年9月16日)	0.0600
第7期 特定期間(2014年9月17日～2015年3月16日)	0.0600
第8期 特定期間(2015年3月17日～2015年9月15日)	0.0600

第9期 特定期間(2015年9月16日～2016年3月15日)	0.0600
第10期 特定期間(2016年3月16日～2016年9月15日)	0.0600
第11期 特定期間(2016年9月16日～2017年3月15日)	0.0450
第12期 特定期間(2017年3月16日～2017年9月15日)	0.0300
第13期 特定期間(2017年9月16日～2018年3月15日)	0.0300
第14期 特定期間(2018年3月16日～2018年9月18日)	0.0300
第15期 特定期間(2018年9月19日～2019年3月15日)	0.0300
第16期 特定期間(2019年3月16日～2019年9月17日)	0.0300

## 収益率の推移

	収益率(%)
第1期 特定期間(2011年11月22日～2012年3月15日)	16.48
第2期 特定期間(2012年3月16日～2012年9月18日)	1.25
第3期 特定期間(2012年9月19日～2013年3月15日)	29.66
第4期 特定期間(2013年3月16日～2013年9月17日)	3.89
第5期 特定期間(2013年9月18日～2014年3月17日)	5.83
第6期 特定期間(2014年3月18日～2014年9月16日)	11.41
第7期 特定期間(2014年9月17日～2015年3月16日)	6.51
第8期 特定期間(2015年3月17日～2015年9月15日)	4.24
第9期 特定期間(2015年9月16日～2016年3月15日)	5.40
第10期 特定期間(2016年3月16日～2016年9月15日)	1.42
第11期 特定期間(2016年9月16日～2017年3月15日)	12.47
第12期 特定期間(2017年3月16日～2017年9月15日)	2.52
第13期 特定期間(2017年9月16日～2018年3月15日)	3.79
第14期 特定期間(2018年3月16日～2018年9月18日)	2.50
第15期 特定期間(2018年9月19日～2019年3月15日)	3.32
第16期 特定期間(2019年3月16日～2019年9月17日)	1.62

(注) 収益率とは、特定期間末の基準価額（分配付の額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た額に100を乗じて得た数字です。なお、第1期特定期間においては、前期末基準価額（1万口当たり）を1万円として計算しています。（小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。）

## (4) 設定及び解約の実績

	設定口数	解約口数
第1期 特定期間(2011年11月22日～2012年3月15日)	1,217,702,891	438,083,651
第2期 特定期間(2012年3月16日～2012年9月18日)	774,041,640	974,244,800
第3期 特定期間(2012年9月19日～2013年3月15日)	758,634,258	540,554,200
第4期 特定期間(2013年3月16日～2013年9月17日)	666,891,664	784,143,164
第5期 特定期間(2013年9月18日～2014年3月17日)	155,444,929	276,666,295
第6期 特定期間(2014年3月18日～2014年9月16日)	175,718,390	237,231,879
第7期 特定期間(2014年9月17日～2015年3月16日)	226,101,003	154,520,869
第8期 特定期間(2015年3月17日～2015年9月15日)	83,392,585	179,277,558
第9期 特定期間(2015年9月16日～2016年3月15日)	26,028,680	51,471,766

第10期 特定期間(2016年3月16日 ~ 2016年9月15日)	38,069,374	53,648,811
第11期 特定期間(2016年9月16日 ~ 2017年3月15日)	80,975,421	164,465,624
第12期 特定期間(2017年3月16日 ~ 2017年9月15日)	41,748,472	35,667,905
第13期 特定期間(2017年9月16日 ~ 2018年3月15日)	16,342,227	66,634,744
第14期 特定期間(2018年3月16日 ~ 2018年9月18日)	6,170,321	96,890,453
第15期 特定期間(2018年9月19日 ~ 2019年3月15日)	27,646,845	12,188,823
第16期 特定期間(2019年3月16日 ~ 2019年9月17日)	127,782,446	111,600,083

(注) 1 第1期特定期間の設定口数には、当初申込期間がある場合の当該設定口数を含みます。

2 設定口数および解約口数は、全て本邦内におけるものです。

## T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)米ドルペア・コース

### (1) 投資状況

資産の種類別、地域別の投資状況

(2019年9月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(百万円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン諸島	31	95.51
親投資信託受益証券	日本	1	2.10
現金・預金・その他の資産(負債差引後)	日本	0	2.39
合計(純資産総額)	-	32	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。)

### (2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄(全銘柄)

(2019年9月30日現在)

	国/地域	種類	銘柄名	券面総額	簿価単価(円) 簿価金額(円)	時価単価(円) 時価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド Class C- USD Bear Class	691,695.228	44.070 30,486,567	44.188 30,564,628	95.51
2	日本	親投資信託受益証券	マネーアカウントマザーファンド	671,059	1.0012 671,864	1.0012 671,864	2.10

(注) 1 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各銘柄の評価額比率です。

2 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

ロ. 投資有価証券の種類別比率

(2019年9月30日現在)

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	95.51

親投資信託受益証券	2.10
合計	97.61

（注）投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各種類の評価額比率です。

#### 投資不動産物件

該当事項はありません。

#### その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

### （３）運用実績

#### 純資産の推移

2019年9月末日及び同日前1年以内における各月末及び各特定期間末日の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額 （分配落） （単位：百万円）	純資産総額 （分配付） （単位：百万円）	1口当たりの 純資産額 （分配落） （単位：円）	1口当たりの 純資産額 （分配付） （単位：円）
第1期 特定期間 (2012年3月15日現在)	1,107	1,119	0.9818	0.9918
第2期 特定期間 (2012年9月18日現在)	698	725	1.0582	1.0882
第3期 特定期間 (2013年3月15日現在)	164	174	0.8941	0.9251
第4期 特定期間 (2013年9月17日現在)	108	112	0.7744	0.7984
第5期 特定期間 (2014年3月17日現在)	99	101	0.7627	0.7867
第6期 特定期間 (2014年9月16日現在)	63	65	0.7362	0.7602
第7期 特定期間 (2015年3月16日現在)	50	52	0.5913	0.6153
第8期 特定期間 (2015年9月15日現在)	44	46	0.5493	0.5733
第9期 特定期間 (2016年3月15日現在)	44	46	0.5417	0.5657
第10期 特定期間 (2016年9月15日現在)	41	42	0.6139	0.6379
第11期 特定期間 (2017年3月15日現在)	55	57	0.5222	0.5432
第12期 特定期間 (2017年9月15日現在)	39	40	0.5413	0.5593
第13期 特定期間 (2018年3月15日現在)	36	38	0.5308	0.5488
第14期 特定期間 (2018年9月18日現在)	26	27	0.4410	0.4590
第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	21	22	0.4257	0.4437
第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)	32	34	0.4149	0.4329

2018年9月末日	24	-	0.4417	-
2018年10月末日	23	-	0.4330	-
2018年11月末日	21	-	0.4210	-
2018年12月末日	21	-	0.4208	-
2019年1月末日	22	-	0.4376	-
2019年2月末日	21	-	0.4314	-
2019年3月末日	21	-	0.4302	-
2019年4月末日	38	-	0.4217	-
2019年5月末日	39	-	0.4263	-
2019年6月末日	21	-	0.4397	-
2019年7月末日	33	-	0.4370	-
2019年8月末日	32	-	0.4225	-
2019年9月末日	32	-	0.4157	-

（注）分配金の金額は、特定期間末の金額に当該特定期間中の分配金累計額を加算した金額です。

#### 分配の推移

	1口当たりの分配金（円）
第1期 特定期間（2011年11月22日～2012年3月15日）	0.0100
第2期 特定期間（2012年3月16日～2012年9月18日）	0.0300
第3期 特定期間（2012年9月19日～2013年3月15日）	0.0310
第4期 特定期間（2013年3月16日～2013年9月17日）	0.0240
第5期 特定期間（2013年9月18日～2014年3月17日）	0.0240
第6期 特定期間（2014年3月18日～2014年9月16日）	0.0240
第7期 特定期間（2014年9月17日～2015年3月16日）	0.0240
第8期 特定期間（2015年3月17日～2015年9月15日）	0.0240
第9期 特定期間（2015年9月16日～2016年3月15日）	0.0240
第10期 特定期間（2016年3月16日～2016年9月15日）	0.0240
第11期 特定期間（2016年9月16日～2017年3月15日）	0.0210
第12期 特定期間（2017年3月16日～2017年9月15日）	0.0180
第13期 特定期間（2017年9月16日～2018年3月15日）	0.0180
第14期 特定期間（2018年3月16日～2018年9月18日）	0.0180
第15期 特定期間（2018年9月19日～2019年3月15日）	0.0180
第16期 特定期間（2019年3月16日～2019年9月17日）	0.0180

#### 収益率の推移

	収益率（％）
第1期 特定期間（2011年11月22日～2012年3月15日）	0.82
第2期 特定期間（2012年3月16日～2012年9月18日）	10.84
第3期 特定期間（2012年9月19日～2013年3月15日）	12.58
第4期 特定期間（2013年3月16日～2013年9月17日）	10.70
第5期 特定期間（2013年9月18日～2014年3月17日）	1.59
第6期 特定期間（2014年3月18日～2014年9月16日）	0.33
第7期 特定期間（2014年9月17日～2015年3月16日）	16.42

第8期 特定期間(2015年3月17日 ~ 2015年9月15日)	3.04
第9期 特定期間(2015年9月16日 ~ 2016年3月15日)	2.99
第10期 特定期間(2016年3月16日 ~ 2016年9月15日)	17.76
第11期 特定期間(2016年9月16日 ~ 2017年3月15日)	11.52
第12期 特定期間(2017年3月16日 ~ 2017年9月15日)	7.10
第13期 特定期間(2017年9月16日 ~ 2018年3月15日)	1.39
第14期 特定期間(2018年3月16日 ~ 2018年9月18日)	13.53
第15期 特定期間(2018年9月19日 ~ 2019年3月15日)	0.61
第16期 特定期間(2019年3月16日 ~ 2019年9月17日)	1.69

(注) 収益率とは、特定期間末の基準価額（分配付の額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た額に100を乗じて得た数字です。なお、第1期特定期間においては、前期末基準価額（1万口当たり）を1万円として計算しています。（小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。）

#### (4) 設定及び解約の実績

	設定口数	解約口数
第1期 特定期間(2011年11月22日 ~ 2012年3月15日)	1,554,306,146	427,015,194
第2期 特定期間(2012年3月16日 ~ 2012年9月18日)	172,202,309	640,247,932
第3期 特定期間(2012年9月19日 ~ 2013年3月15日)	28,598,210	504,387,476
第4期 特定期間(2013年3月16日 ~ 2013年9月17日)	52,364,662	95,760,005
第5期 特定期間(2013年9月18日 ~ 2014年3月17日)	37,638,976	48,404,169
第6期 特定期間(2014年3月18日 ~ 2014年9月16日)	52,333,219	96,322,296
第7期 特定期間(2014年9月17日 ~ 2015年3月16日)	7,540,173	8,297,916
第8期 特定期間(2015年3月17日 ~ 2015年9月15日)	17,920,063	22,264,837
第9期 特定期間(2015年9月16日 ~ 2016年3月15日)	15,545,508	13,709,146
第10期 特定期間(2016年3月16日 ~ 2016年9月15日)	43,293,542	59,332,958
第11期 特定期間(2016年9月16日 ~ 2017年3月15日)	54,479,192	15,021,869
第12期 特定期間(2017年3月16日 ~ 2017年9月15日)	12,958,546	47,207,767
第13期 特定期間(2017年9月16日 ~ 2018年3月15日)	3,228,263	5,717,901
第14期 特定期間(2018年3月16日 ~ 2018年9月18日)	6,023,620	15,394,737
第15期 特定期間(2018年9月19日 ~ 2019年3月15日)	768,563	10,502,914
第16期 特定期間(2019年3月16日 ~ 2019年9月17日)	164,101,460	136,555,984

(注) 1 第1期特定期間の設定口数には、当初申込期間がある場合の当該設定口数を含みます。

2 設定口数および解約口数は、全て本邦内におけるものです。

#### T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）ユーロブル・コース

##### (1) 投資状況

資産の種類別、地域別の投資状況

(2019年9月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計（百万円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	ケイマン諸島	5	94.23
親投資信託受益証券	日本	0	2.07

現金・預金・その他の資産(負債差引後)	日本	1	3.70
合計(純資産総額)	-	6	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。)

## (2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄(全銘柄)

(2019年9月30日現在)

	国/ 地域	種 類	銘 柄 名	券面総額	簿価単価(円) 簿価金額(円)	時価単価(円) 時価金額(円)	投資 比率 (%)
1	ケイマ ン諸島	投資信託 受益証券	エマージングマーケット・ ハイールドボンドファンド Class D- EUR Bull Class	63,660.502	83.060 5,288,150	82.085 5,225,572	94.23
2	日本	親投資信託 受益証券	マネーアカウント マザーファンド	114,397	1.0012 114,534	1.0012 114,534	2.07

(注) 1 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各銘柄の評価額比率です。

2 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

ロ. 投資有価証券の種類別比率

(2019年9月30日現在)

種 類	投 資 比 率 (%)
投資信託受益証券	94.23
親投資信託受益証券	2.07
合計	96.30

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各種類の評価額比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

## (3) 運用実績

純資産の推移

2019年9月末日及び同日前1年以内における各月末及び各特定期間末日の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額 (分配落) (単位:百万円)	純資産総額 (分配付) (単位:百万円)	1口当たりの 純資産額 (分配落) (単位:円)	1口当たりの 純資産額 (分配付) (単位:円)
第1期 特定期間 (2012年3月15日現在)	78	79	1.1131	1.1231

第2期 特定期間 (2012年9月18日現在)	84	87	1.0702	1.1002
第3期 特定期間 (2013年3月15日現在)	159	164	1.3311	1.3701
第4期 特定期間 (2013年9月17日現在)	78	81	1.2545	1.3025
第5期 特定期間 (2014年3月17日現在)	59	62	1.3375	1.3855
第6期 特定期間 (2014年9月16日現在)	110	114	1.3418	1.3898
第7期 特定期間 (2015年3月16日現在)	64	67	1.1192	1.1672
第8期 特定期間 (2015年9月15日現在)	32	34	1.0943	1.1423
第9期 特定期間 (2016年3月15日現在)	28	30	0.9612	1.0092
第10期 特定期間 (2016年9月15日現在)	26	27	0.9053	0.9533
第11期 特定期間 (2017年3月15日現在)	26	27	0.9168	0.9528
第12期 特定期間 (2017年9月15日現在)	5	5	1.0238	1.0478
第13期 特定期間 (2018年3月15日現在)	7	7	0.9852	1.0092
第14期 特定期間 (2018年9月18日現在)	6	7	0.8682	0.8922
第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	6	7	0.8393	0.8633
第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)	6	6	0.7762	0.8002
2018年9月末日	7	-	0.8925	-
2018年10月末日	6	-	0.8508	-
2018年11月末日	6	-	0.8403	-
2018年12月末日	6	-	0.8188	-
2019年1月末日	6	-	0.8282	-
2019年2月末日	6	-	0.8416	-
2019年3月末日	6	-	0.8271	-
2019年4月末日	6	-	0.8265	-
2019年5月末日	6	-	0.8097	-
2019年6月末日	6	-	0.8261	-
2019年7月末日	6	-	0.8230	-
2019年8月末日	5	-	0.7640	-
2019年9月末日	6	-	0.7672	-

(注) 分配の金額は、特定期間末の金額に当該特定期間中の分配金累計額を加算した金額です。

#### 分配の推移

	1口当たりの分配金(円)
第1期 特定期間(2011年11月22日～2012年3月15日)	0.0100
第2期 特定期間(2012年3月16日～2012年9月18日)	0.0300

第3期 特定期間(2012年9月19日～2013年3月15日)	0.0390
第4期 特定期間(2013年3月16日～2013年9月17日)	0.0480
第5期 特定期間(2013年9月18日～2014年3月17日)	0.0480
第6期 特定期間(2014年3月18日～2014年9月16日)	0.0480
第7期 特定期間(2014年9月17日～2015年3月16日)	0.0480
第8期 特定期間(2015年3月17日～2015年9月15日)	0.0480
第9期 特定期間(2015年9月16日～2016年3月15日)	0.0480
第10期 特定期間(2016年3月16日～2016年9月15日)	0.0480
第11期 特定期間(2016年9月16日～2017年3月15日)	0.0360
第12期 特定期間(2017年3月16日～2017年9月15日)	0.0240
第13期 特定期間(2017年9月16日～2018年3月15日)	0.0240
第14期 特定期間(2018年3月16日～2018年9月18日)	0.0240
第15期 特定期間(2018年9月19日～2019年3月15日)	0.0240
第16期 特定期間(2019年3月16日～2019年9月17日)	0.0240

#### 収益率の推移

	収益率(%)
第1期 特定期間(2011年11月22日～2012年3月15日)	12.31
第2期 特定期間(2012年3月16日～2012年9月18日)	1.16
第3期 特定期間(2012年9月19日～2013年3月15日)	28.02
第4期 特定期間(2013年3月16日～2013年9月17日)	2.15
第5期 特定期間(2013年9月18日～2014年3月17日)	10.44
第6期 特定期間(2014年3月18日～2014年9月16日)	3.91
第7期 特定期間(2014年9月17日～2015年3月16日)	13.01
第8期 特定期間(2015年3月17日～2015年9月15日)	2.06
第9期 特定期間(2015年9月16日～2016年3月15日)	7.78
第10期 特定期間(2016年3月16日～2016年9月15日)	0.82
第11期 特定期間(2016年9月16日～2017年3月15日)	5.25
第12期 特定期間(2017年3月16日～2017年9月15日)	14.29
第13期 特定期間(2017年9月16日～2018年3月15日)	1.43
第14期 特定期間(2018年3月16日～2018年9月18日)	9.44
第15期 特定期間(2018年9月19日～2019年3月15日)	0.56
第16期 特定期間(2019年3月16日～2019年9月17日)	4.66

(注) 収益率とは、特定期間末の基準価額(分配付の額)から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額(分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。)を控除した額を前期末基準価額で除して得た額に100を乗じて得た数字です。なお、第1期特定期間においては、前期末基準価額(1万円当たり)を1万円として計算しています。(小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。)

#### (4) 設定及び解約の実績

	設定口数	解約口数
第1期 特定期間(2011年11月22日～2012年3月15日)	337,485,176	267,770,786
第2期 特定期間(2012年3月16日～2012年9月18日)	412,928,597	403,709,858
第3期 特定期間(2012年9月19日～2013年3月15日)	159,276,905	118,545,697

第4期 特定期間(2013年3月16日 ~ 2013年9月17日)	31,888,400	89,385,721
第5期 特定期間(2013年9月18日 ~ 2014年3月17日)	9,486,715	27,168,862
第6期 特定期間(2014年3月18日 ~ 2014年9月16日)	48,136,239	10,322,088
第7期 特定期間(2014年9月17日 ~ 2015年3月16日)	1,453,854	26,505,253
第8期 特定期間(2015年3月17日 ~ 2015年9月15日)	9,765,701	37,447,362
第9期 特定期間(2015年9月16日 ~ 2016年3月15日)	160,136	382,467
第10期 特定期間(2016年3月16日 ~ 2016年9月15日)	3,369,251	3,938,365
第11期 特定期間(2016年9月16日 ~ 2017年3月15日)	149,888	587,441
第12期 特定期間(2017年3月16日 ~ 2017年9月15日)	38,385,515	62,079,049
第13期 特定期間(2017年9月16日 ~ 2018年3月15日)	2,855,852	56,823
第14期 特定期間(2018年3月16日 ~ 2018年9月18日)	207,330	292,073
第15期 特定期間(2018年9月19日 ~ 2019年3月15日)	221,741	29,725
第16期 特定期間(2019年3月16日 ~ 2019年9月17日)	236,702	595,708

(注) 1 第1期特定期間の設定口数には、当初申込期間がある場合の当該設定口数を含みます。

2 設定口数および解約口数は、全て本邦内におけるものです。

## T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)ユーロペア・コース

### (1) 投資状況

資産の種類別、地域別の投資状況

(2019年9月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(百万円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン諸島	126	94.81
親投資信託受益証券	日本	2	1.55
現金・預金・その他の資産(負債差引後)	日本	5	3.64
合計(純資産総額)	-	133	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。)

### (2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄(全銘柄)

(2019年9月30日現在)

	国/地域	種類	銘柄名	券面総額	簿価単価(円) 簿価金額(円)	時価単価(円) 時価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド Class E- EUR Bear Class	2,086,099.679	59.290 123,695,280	60.250 125,687,505	94.81
2	日本	親投資信託受益証券	マネーアカウントマザーファンド	2,052,674	1.0012 2,055,137	1.0012 2,055,137	1.55

(注) 1 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各銘柄の評価額比率です。

2 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

## □．投資有価証券の種類別比率

(2019年9月30日現在)

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	94.81
親投資信託受益証券	1.55
合計	96.36

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各種類の評価額比率です。

## 投資不動産物件

該当事項はありません。

## その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

## (3) 運用実績

## 純資産の推移

2019年9月末日及び同日前1年以内における各月末及び各特定期間末日の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額 (分配落) (単位:百万円)	純資産総額 (分配付) (単位:百万円)	1口当たりの 純資産額 (分配落) (単位:円)	1口当たりの 純資産額 (分配付) (単位:円)
第1期 特定期間 (2012年3月15日現在)	2,656	2,683	1.0087	1.0187
第2期 特定期間 (2012年9月18日現在)	800	839	1.0787	1.1087
第3期 特定期間 (2013年3月15日現在)	711	735	0.9261	0.9571
第4期 特定期間 (2013年9月17日現在)	307	318	0.7903	0.8143
第5期 特定期間 (2014年3月17日現在)	274	282	0.7457	0.7697
第6期 特定期間 (2014年9月16日現在)	186	195	0.7714	0.7954
第7期 特定期間 (2015年3月16日現在)	173	178	0.7588	0.7828
第8期 特定期間 (2015年9月15日現在)	214	221	0.6590	0.6830
第9期 特定期間 (2016年3月15日現在)	195	203	0.6728	0.6968
第10期 特定期間 (2016年9月15日現在)	162	168	0.7636	0.7876
第11期 特定期間 (2017年3月15日現在)	138	142	0.7042	0.7252
第12期 特定期間 (2017年9月15日現在)	92	94	0.6642	0.6822
第13期 特定期間 (2018年3月15日現在)	78	80	0.6395	0.6575

第14期 特定期間 (2018年9月18日現在)	63	65	0.5737	0.5917
第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	55	57	0.5830	0.6010
第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)	130	133	0.5928	0.6108
2018年9月末日	62	-	0.5734	-
2018年10月末日	63	-	0.5781	-
2018年11月末日	59	-	0.5627	-
2018年12月末日	59	-	0.5631	-
2019年1月末日	56	-	0.5862	-
2019年2月末日	55	-	0.5855	-
2019年3月末日	56	-	0.5940	-
2019年4月末日	74	-	0.5891	-
2019年5月末日	75	-	0.5982	-
2019年6月末日	63	-	0.6060	-
2019年7月末日	126	-	0.6151	-
2019年8月末日	123	-	0.6024	-
2019年9月末日	133	-	0.6015	-

(注) 分配付の金額は、特定期間末の金額に当該特定期間中の分配金累計額を加算した金額です。

#### 分配の推移

	1口当たりの分配金(円)
第1期 特定期間(2011年11月22日～2012年3月15日)	0.0100
第2期 特定期間(2012年3月16日～2012年9月18日)	0.0300
第3期 特定期間(2012年9月19日～2013年3月15日)	0.0310
第4期 特定期間(2013年3月16日～2013年9月17日)	0.0240
第5期 特定期間(2013年9月18日～2014年3月17日)	0.0240
第6期 特定期間(2014年3月18日～2014年9月16日)	0.0240
第7期 特定期間(2014年9月17日～2015年3月16日)	0.0240
第8期 特定期間(2015年3月17日～2015年9月15日)	0.0240
第9期 特定期間(2015年9月16日～2016年3月15日)	0.0240
第10期 特定期間(2016年3月16日～2016年9月15日)	0.0240
第11期 特定期間(2016年9月16日～2017年3月15日)	0.0210
第12期 特定期間(2017年3月16日～2017年9月15日)	0.0180
第13期 特定期間(2017年9月16日～2018年3月15日)	0.0180
第14期 特定期間(2018年3月16日～2018年9月18日)	0.0180
第15期 特定期間(2018年9月19日～2019年3月15日)	0.0180
第16期 特定期間(2019年3月16日～2019年9月17日)	0.0180

#### 収益率の推移

	収益率(%)
第1期 特定期間(2011年11月22日～2012年3月15日)	1.87
第2期 特定期間(2012年3月16日～2012年9月18日)	9.91

第3期 特定期間(2012年9月19日 ~ 2013年3月15日)	11.27
第4期 特定期間(2013年3月16日 ~ 2013年9月17日)	12.07
第5期 特定期間(2013年9月18日 ~ 2014年3月17日)	2.61
第6期 特定期間(2014年3月18日 ~ 2014年9月16日)	6.66
第7期 特定期間(2014年9月17日 ~ 2015年3月16日)	1.48
第8期 特定期間(2015年3月17日 ~ 2015年9月15日)	9.99
第9期 特定期間(2015年9月16日 ~ 2016年3月15日)	5.74
第10期 特定期間(2016年3月16日 ~ 2016年9月15日)	17.06
第11期 特定期間(2016年9月16日 ~ 2017年3月15日)	5.03
第12期 特定期間(2017年3月16日 ~ 2017年9月15日)	3.12
第13期 特定期間(2017年9月16日 ~ 2018年3月15日)	1.01
第14期 特定期間(2018年3月16日 ~ 2018年9月18日)	7.47
第15期 特定期間(2018年9月19日 ~ 2019年3月15日)	4.76
第16期 特定期間(2019年3月16日 ~ 2019年9月17日)	4.77

(注) 収益率とは、特定期間末の基準価額（分配付の額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た額に100を乗じて得た数字です。なお、第1期特定期間においては、前期末基準価額（1万口当たり）を1万円として計算しています。（小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。）

#### (4) 設定及び解約の実績

	設定口数	解約口数
第1期 特定期間(2011年11月22日 ~ 2012年3月15日)	3,973,942,079	1,340,524,257
第2期 特定期間(2012年3月16日 ~ 2012年9月18日)	649,848,483	2,541,706,872
第3期 特定期間(2012年9月19日 ~ 2013年3月15日)	721,794,290	695,168,218
第4期 特定期間(2013年3月16日 ~ 2013年9月17日)	106,471,575	485,669,714
第5期 特定期間(2013年9月18日 ~ 2014年3月17日)	92,927,559	115,052,849
第6期 特定期間(2014年3月18日 ~ 2014年9月16日)	144,698,274	270,822,474
第7期 特定期間(2014年9月17日 ~ 2015年3月16日)	106,001,910	119,119,789
第8期 特定期間(2015年3月17日 ~ 2015年9月15日)	154,556,768	57,179,623
第9期 特定期間(2015年9月16日 ~ 2016年3月15日)	3,266,618	37,770,238
第10期 特定期間(2016年3月16日 ~ 2016年9月15日)	34,397,910	112,896,952
第11期 特定期間(2016年9月16日 ~ 2017年3月15日)	25,685,575	41,491,023
第12期 特定期間(2017年3月16日 ~ 2017年9月15日)	2,771,110	60,933,942
第13期 特定期間(2017年9月16日 ~ 2018年3月15日)	2,676,516	18,777,059
第14期 特定期間(2018年3月16日 ~ 2018年9月18日)	1,283,425	12,778,837
第15期 特定期間(2018年9月19日 ~ 2019年3月15日)	633,018	16,629,677
第16期 特定期間(2019年3月16日 ~ 2019年9月17日)	223,125,048	97,899,516

(注) 1 第1期特定期間の設定口数には、当初申込期間がある場合の当該設定口数を含みます。

2 設定口数および解約口数は、全て本邦内におけるものです。

#### T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ドルブル・コース

##### (1) 投資状況

資産の種類別、地域別の投資状況

(2019年9月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(百万円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン諸島	817	95.61
親投資信託受益証券	日本	19	2.23
現金・預金・その他の資産(負債差引後)	日本	18	2.16
合計(純資産総額)	-	854	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。)

## (2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄(全銘柄)

(2019年9月30日現在)

	国/地域	種類	銘柄名	券面総額	簿価単価(円) 簿価金額(円)	時価単価(円) 時価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド Class G- AUD Bull Class	9,492,512.642	87.480 830,433,483	86.016 816,507,967	95.61
2	日本	親投資信託受益証券	マネーアカウントマザーファンド	19,004,635	1.0012 19,027,440	1.0012 19,027,440	2.23

(注) 1 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各銘柄の評価額比率です。

2 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

ロ. 投資有価証券の種類別比率

(2019年9月30日現在)

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	95.61
親投資信託受益証券	2.23
合計	97.84

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各種類の評価額比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

## (3) 運用実績

純資産の推移

2019年9月末日及び同日前1年以内における各月末及び各特定期間末日の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額 (分配落) (単位:百万円)	純資産総額 (分配付) (単位:百万円)	1口当たりの 純資産額 (分配落) (単位:円)	1口当たりの 純資産額 (分配付) (単位:円)
第1期 特定期間 (2012年3月15日現在)	2,536	2,562	1.2369	1.2469
第2期 特定期間 (2012年9月18日現在)	1,500	1,560	1.2167	1.2467
第3期 特定期間 (2013年3月15日現在)	1,155	1,210	1.5006	1.5736
第4期 特定期間 (2013年9月17日現在)	1,691	1,880	1.1629	1.3129
第5期 特定期間 (2014年3月17日現在)	3,290	3,638	1.0649	1.2149
第6期 特定期間 (2014年9月16日現在)	14,283	15,547	1.0494	1.1994
第7期 特定期間 (2015年3月16日現在)	7,653	8,571	0.8891	0.9641
第8期 特定期間 (2015年9月15日現在)	4,956	5,404	0.7475	0.8075
第9期 特定期間 (2016年3月15日現在)	3,907	4,266	0.6856	0.7456
第10期 特定期間 (2016年9月15日現在)	3,170	3,492	0.6183	0.6783
第11期 特定期間 (2017年3月15日現在)	2,572	2,753	0.6653	0.7043
第12期 特定期間 (2017年9月15日現在)	1,975	2,034	0.7011	0.7191
第13期 特定期間 (2018年3月15日現在)	1,493	1,538	0.6459	0.6639
第14期 特定期間 (2018年9月18日現在)	1,163	1,202	0.5553	0.5733
第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	1,049	1,085	0.5481	0.5661
第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)	873	905	0.5054	0.5234
2018年9月末日	1,196	-	0.5745	-
2018年10月末日	1,138	-	0.5544	-
2018年11月末日	1,131	-	0.5621	-
2018年12月末日	1,029	-	0.5249	-
2019年1月末日	1,061	-	0.5448	-
2019年2月末日	1,065	-	0.5516	-
2019年3月末日	1,033	-	0.5449	-
2019年4月末日	1,023	-	0.5446	-
2019年5月末日	971	-	0.5265	-
2019年6月末日	961	-	0.5343	-
2019年7月末日	927	-	0.5320	-
2019年8月末日	844	-	0.4874	-
2019年9月末日	854	-	0.4971	-

(注) 分配付の金額は、特定期間末の金額に当該特定期間中の分配金累計額を加算した金額です。

## 分配の推移

	1口当たりの分配金（円）
第1期 特定期間（2011年11月22日～2012年3月15日）	0.0100
第2期 特定期間（2012年3月16日～2012年9月18日）	0.0300
第3期 特定期間（2012年9月19日～2013年3月15日）	0.0730
第4期 特定期間（2013年3月16日～2013年9月17日）	0.1500
第5期 特定期間（2013年9月18日～2014年3月17日）	0.1500
第6期 特定期間（2014年3月18日～2014年9月16日）	0.1500
第7期 特定期間（2014年9月17日～2015年3月16日）	0.0750
第8期 特定期間（2015年3月17日～2015年9月15日）	0.0600
第9期 特定期間（2015年9月16日～2016年3月15日）	0.0600
第10期 特定期間（2016年3月16日～2016年9月15日）	0.0600
第11期 特定期間（2016年9月16日～2017年3月15日）	0.0390
第12期 特定期間（2017年3月16日～2017年9月15日）	0.0180
第13期 特定期間（2017年9月16日～2018年3月15日）	0.0180
第14期 特定期間（2018年3月16日～2018年9月18日）	0.0180
第15期 特定期間（2018年9月19日～2019年3月15日）	0.0180
第16期 特定期間（2019年3月16日～2019年9月17日）	0.0180

## 収益率の推移

	収益率（％）
第1期 特定期間（2011年11月22日～2012年3月15日）	24.69
第2期 特定期間（2012年3月16日～2012年9月18日）	0.79
第3期 特定期間（2012年9月19日～2013年3月15日）	29.33
第4期 特定期間（2013年3月16日～2013年9月17日）	12.51
第5期 特定期間（2013年9月18日～2014年3月17日）	4.47
第6期 特定期間（2014年3月18日～2014年9月16日）	12.63
第7期 特定期間（2014年9月17日～2015年3月16日）	8.13
第8期 特定期間（2015年3月17日～2015年9月15日）	9.18
第9期 特定期間（2015年9月16日～2016年3月15日）	0.25
第10期 特定期間（2016年3月16日～2016年9月15日）	1.06
第11期 特定期間（2016年9月16日～2017年3月15日）	13.91
第12期 特定期間（2017年3月16日～2017年9月15日）	8.09
第13期 特定期間（2017年9月16日～2018年3月15日）	5.31
第14期 特定期間（2018年3月16日～2018年9月18日）	11.24
第15期 特定期間（2018年9月19日～2019年3月15日）	1.94
第16期 特定期間（2019年3月16日～2019年9月17日）	4.51

（注）収益率とは、特定期間末の基準価額（分配付の額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た額に100を乗じて得た数字です。なお、第1期特定期間においては、前期末基準価額（1万口当たり）を1万円として計算しています。（小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。）

## (4) 設定及び解約の実績

	設定口数	解約口数
第1期 特定期間(2011年11月22日 ~ 2012年3月15日)	4,765,908,828	2,715,517,135
第2期 特定期間(2012年3月16日 ~ 2012年9月18日)	2,047,254,118	2,864,564,463
第3期 特定期間(2012年9月19日 ~ 2013年3月15日)	419,101,784	882,392,851
第4期 特定期間(2013年3月16日 ~ 2013年9月17日)	948,246,406	264,312,167
第5期 特定期間(2013年9月18日 ~ 2014年3月17日)	1,834,922,624	199,076,821
第6期 特定期間(2014年3月18日 ~ 2014年9月16日)	11,168,832,495	647,952,483
第7期 特定期間(2014年9月17日 ~ 2015年3月16日)	2,133,590,908	7,137,370,251
第8期 特定期間(2015年3月17日 ~ 2015年9月15日)	231,245,828	2,207,144,086
第9期 特定期間(2015年9月16日 ~ 2016年3月15日)	132,796,402	1,065,973,600
第10期 特定期間(2016年3月16日 ~ 2016年9月15日)	110,517,251	681,391,100
第11期 特定期間(2016年9月16日 ~ 2017年3月15日)	213,274,055	1,474,799,722
第12期 特定期間(2017年3月16日 ~ 2017年9月15日)	37,343,288	1,085,709,505
第13期 特定期間(2017年9月16日 ~ 2018年3月15日)	15,329,457	520,332,704
第14期 特定期間(2018年3月16日 ~ 2018年9月18日)	30,896,174	248,502,478
第15期 特定期間(2018年9月19日 ~ 2019年3月15日)	19,310,417	199,726,598
第16期 特定期間(2019年3月16日 ~ 2019年9月17日)	18,101,942	204,442,390

(注) 1 第1期特定期間の設定口数には、当初申込期間がある場合の当該設定口数を含みます。

2 設定口数および解約口数は、全て本邦内におけるものです。

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)豪ドルペア・コース

## (1) 投資状況

資産の種類別、地域別の投資状況

(2019年9月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(百万円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン諸島	4	95.53
親投資信託受益証券	日本	0	1.67
現金・預金・その他の資産(負債差引後)	日本	0	2.80
合計(純資産総額)	-	4	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。)

## (2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄(全銘柄)

(2019年9月30日現在)

	国/地域	種類	銘柄名	券面総額	簿価単価(円) 簿価金額(円)	時価単価(円) 時価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド Class H- AUD Bear Class	70,481.060	56.580 3,988,311	57.820 4,075,214	95.53

2	日本	親投資信託 受益証券	マネーアカウント マザーファンド	71,007	1.0012 71,092	1.0012 71,092	1.67
---	----	---------------	---------------------	--------	------------------	------------------	------

(注) 1 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各銘柄の評価額比率です。

2 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

#### ロ．投資有価証券の種類別比率

(2019年9月30日現在)

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	95.53
親投資信託受益証券	1.67
合計	97.20

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各種類の評価額比率です。

#### 投資不動産物件

該当事項はありません。

#### その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

### (3) 運用実績

#### 純資産の推移

2019年9月末日及び同日前1年以内における各月末及び各特定期間末日の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額 (分配落) (単位:百万円)	純資産総額 (分配付) (単位:百万円)	1口当たりの 純資産額 (分配落) (単位:円)	1口当たりの 純資産額 (分配付) (単位:円)
第1期 特定期間 (2012年9月18日現在)	76	76	1.0113	1.0163
第2期 特定期間 (2013年3月15日現在)	34	36	0.8662	0.8912
第3期 特定期間 (2013年9月17日現在)	22	23	0.8311	0.8371
第4期 特定期間 (2014年3月17日現在)	16	17	0.8489	0.8549
第5期 特定期間 (2014年9月16日現在)	15	15	0.8304	0.8364
第6期 特定期間 (2015年3月16日現在)	14	14	0.8019	0.8079
第7期 特定期間 (2015年9月15日現在)	14	14	0.8101	0.8161
第8期 特定期間 (2016年3月15日現在)	11	12	0.7828	0.7888
第9期 特定期間 (2016年9月15日現在)	4	4	0.9125	0.9185
第10期 特定期間 (2017年3月15日現在)	22	23	0.7853	0.8003

第11期 特定期間 (2017年9月15日現在)	23	24	0.7745	0.7985
第12期 特定期間 (2018年3月15日現在)	24	25	0.7721	0.7961
第13期 特定期間 (2018年9月18日現在)	4	4	0.6747	0.6987
第14期 特定期間 (2019年3月15日現在)	4	5	0.6590	0.6830
第15期 特定期間 (2019年9月17日現在)	4	4	0.6636	0.6876
2018年9月末日	4	-	0.6707	-
2018年10月末日	4	-	0.6668	-
2018年11月末日	3	-	0.6309	-
2018年12月末日	4	-	0.6519	-
2019年1月末日	5	-	0.6593	-
2019年2月末日	4	-	0.6603	-
2019年3月末日	4	-	0.6650	-
2019年4月末日	4	-	0.6595	-
2019年5月末日	4	-	0.6774	-
2019年6月末日	3	-	0.6882	-
2019年7月末日	4	-	0.6990	-
2019年8月末日	4	-	0.6905	-
2019年9月末日	4	-	0.6770	-

(注) 分配の金額は、特定期間末の金額に当該特定期間中の分配金累計額を加算した金額です。

#### 分配の推移

	1口当たりの分配金(円)
第1期 特定期間(2012年6月15日～2012年9月18日)	0.0050
第2期 特定期間(2012年9月19日～2013年3月15日)	0.0250
第3期 特定期間(2013年3月16日～2013年9月17日)	0.0060
第4期 特定期間(2013年9月18日～2014年3月17日)	0.0060
第5期 特定期間(2014年3月18日～2014年9月16日)	0.0060
第6期 特定期間(2014年9月17日～2015年3月16日)	0.0060
第7期 特定期間(2015年3月17日～2015年9月15日)	0.0060
第8期 特定期間(2015年9月16日～2016年3月15日)	0.0060
第9期 特定期間(2016年3月16日～2016年9月15日)	0.0060
第10期 特定期間(2016年9月16日～2017年3月15日)	0.0150
第11期 特定期間(2017年3月16日～2017年9月15日)	0.0240
第12期 特定期間(2017年9月16日～2018年3月15日)	0.0240
第13期 特定期間(2018年3月16日～2018年9月18日)	0.0240
第14期 特定期間(2018年9月19日～2019年3月15日)	0.0240
第15期 特定期間(2019年3月16日～2019年9月17日)	0.0240

#### 収益率の推移

	収益率(%)
--	--------

第1期 特定期間(2012年6月15日 ~ 2012年9月18日)	1.63
第2期 特定期間(2012年9月19日 ~ 2013年3月15日)	11.88
第3期 特定期間(2013年3月16日 ~ 2013年9月17日)	3.36
第4期 特定期間(2013年9月18日 ~ 2014年3月17日)	2.86
第5期 特定期間(2014年3月18日 ~ 2014年9月16日)	1.47
第6期 特定期間(2014年9月17日 ~ 2015年3月16日)	2.71
第7期 特定期間(2015年3月17日 ~ 2015年9月15日)	1.77
第8期 特定期間(2015年9月16日 ~ 2016年3月15日)	2.63
第9期 特定期間(2016年3月16日 ~ 2016年9月15日)	17.34
第10期 特定期間(2016年9月16日 ~ 2017年3月15日)	12.30
第11期 特定期間(2017年3月16日 ~ 2017年9月15日)	1.68
第12期 特定期間(2017年9月16日 ~ 2018年3月15日)	2.79
第13期 特定期間(2018年3月16日 ~ 2018年9月18日)	9.51
第14期 特定期間(2018年9月19日 ~ 2019年3月15日)	1.23
第15期 特定期間(2019年3月16日 ~ 2019年9月17日)	4.34

(注) 収益率は、特定期間末の基準価額（分配付の額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配額の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た額に100を乗じて得た数字です。なお、第1期特定期間においては、前期末基準価額（1万口当たり）を1万円として計算しています。（小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。）

#### (4) 設定及び解約の実績

	設定口数	解約口数
第1期 特定期間(2012年6月15日 ~ 2012年9月18日)	105,780,045	30,603,272
第2期 特定期間(2012年9月19日 ~ 2013年3月15日)	173,877,332	209,965,992
第3期 特定期間(2013年3月16日 ~ 2013年9月17日)	47,412,622	59,750,727
第4期 特定期間(2013年9月18日 ~ 2014年3月17日)	48,434,474	55,852,202
第5期 特定期間(2014年3月18日 ~ 2014年9月16日)	86,527,051	88,344,004
第6期 特定期間(2014年9月17日 ~ 2015年3月16日)	10,384,414	9,966,642
第7期 特定期間(2015年3月17日 ~ 2015年9月15日)	5,964,958	6,590,958
第8期 特定期間(2015年9月16日 ~ 2016年3月15日)	781,436	3,502,259
第9期 特定期間(2016年3月16日 ~ 2016年9月15日)	1,663,012	11,525,852
第10期 特定期間(2016年9月16日 ~ 2017年3月15日)	26,538,440	2,748,352
第11期 特定期間(2017年3月16日 ~ 2017年9月15日)	1,366,049	157,664
第12期 特定期間(2017年9月16日 ~ 2018年3月15日)	1,932,957	673,503
第13期 特定期間(2018年3月16日 ~ 2018年9月18日)	1,025,957	25,935,859
第14期 特定期間(2018年9月19日 ~ 2019年3月15日)	2,117,302	1,446,840
第15期 特定期間(2019年3月16日 ~ 2019年9月17日)	1,799,858	2,242,496

(注) 1 第1期特定期間の設定口数には、当初申込期間がある場合の当該設定口数を含みます。

2 設定口数および解約口数は、全て本邦内におけるものです。

#### T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）リアルブル・コース

##### (1) 投資状況

資産の種類別、地域別の投資状況

(2019年9月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(百万円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン諸島	375	95.28
親投資信託受益証券	日本	8	2.01
現金・預金・その他の資産(負債差引後)	日本	11	2.71
合計(純資産総額)	-	394	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。)

## (2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄(全銘柄)

(2019年9月30日現在)

	国/地域	種類	銘柄名	券面総額	簿価単価(円) 簿価金額(円)	時価単価(円) 時価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド Class F- BRL Bull Class	4,399,103.328	86.700 381,441,850	85.348 375,454,670	95.28
2	日本	親投資信託受益証券	マネーアカウントマザーファンド	7,921,851	1.0012 7,931,357	1.0012 7,931,357	2.01

(注) 1 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各銘柄の評価額比率です。

2 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

ロ. 投資有価証券の種類別比率

(2019年9月30日現在)

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	95.28
親投資信託受益証券	2.01
合計	97.29

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各種類の評価額比率です。

投資不動産物件

該当事項はありません。

その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

## (3) 運用実績

純資産の推移

2019年9月末日及び同日前1年以内における各月末及び各特定期間末日の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額 (分配落) (単位:百万円)	純資産総額 (分配付) (単位:百万円)	1口当たりの 純資産額 (分配落) (単位:円)	1口当たりの 純資産額 (分配付) (単位:円)
第1期 特定期間 (2012年3月15日現在)	3,520	3,557	1.1858	1.1958
第2期 特定期間 (2012年9月18日現在)	2,523	2,593	1.0615	1.0915
第3期 特定期間 (2013年3月15日現在)	2,533	2,632	1.3715	1.4225
第4期 特定期間 (2013年9月17日現在)	1,599	1,732	1.0955	1.1795
第5期 特定期間 (2014年3月17日現在)	1,597	1,722	1.0873	1.1713
第6期 特定期間 (2014年9月16日現在)	1,576	1,689	1.1923	1.2763
第7期 特定期間 (2015年3月16日現在)	1,334	1,451	0.9032	0.9872
第8期 特定期間 (2015年9月15日現在)	933	1,049	0.7078	0.7918
第9期 特定期間 (2016年3月15日現在)	835	945	0.6481	0.7321
第10期 特定期間 (2016年9月15日現在)	828	937	0.6411	0.7251
第11期 特定期間 (2017年3月15日現在)	986	1,054	0.7348	0.7858
第12期 特定期間 (2017年9月15日現在)	849	871	0.7758	0.7938
第13期 特定期間 (2018年3月15日現在)	725	743	0.7106	0.7286
第14期 特定期間 (2018年9月18日現在)	449	465	0.5389	0.5569
第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	454	468	0.5901	0.6081
第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)	402	415	0.5383	0.5563
2018年9月末日	478	-	0.5771	-
2018年10月末日	502	-	0.6118	-
2018年11月末日	477	-	0.5793	-
2018年12月末日	434	-	0.5599	-
2019年1月末日	461	-	0.5945	-
2019年2月末日	467	-	0.6045	-
2019年3月末日	445	-	0.5772	-
2019年4月末日	444	-	0.5781	-
2019年5月末日	432	-	0.5654	-
2019年6月末日	445	-	0.5887	-
2019年7月末日	457	-	0.6057	-
2019年8月末日	392	-	0.5192	-
2019年9月末日	394	-	0.5301	-

(注) 分配付の金額は、特定期間末の金額に当該特定期間中の分配金累計額を加算した金額です。

## 分配の推移

	1口当たりの分配金（円）
第1期 特定期間（2011年11月22日～2012年3月15日）	0.0100
第2期 特定期間（2012年3月16日～2012年9月18日）	0.0300
第3期 特定期間（2012年9月19日～2013年3月15日）	0.0510
第4期 特定期間（2013年3月16日～2013年9月17日）	0.0840
第5期 特定期間（2013年9月18日～2014年3月17日）	0.0840
第6期 特定期間（2014年3月18日～2014年9月16日）	0.0840
第7期 特定期間（2014年9月17日～2015年3月16日）	0.0840
第8期 特定期間（2015年3月17日～2015年9月15日）	0.0840
第9期 特定期間（2015年9月16日～2016年3月15日）	0.0840
第10期 特定期間（2016年3月16日～2016年9月15日）	0.0840
第11期 特定期間（2016年9月16日～2017年3月15日）	0.0510
第12期 特定期間（2017年3月16日～2017年9月15日）	0.0180
第13期 特定期間（2017年9月16日～2018年3月15日）	0.0180
第14期 特定期間（2018年3月16日～2018年9月18日）	0.0180
第15期 特定期間（2018年9月19日～2019年3月15日）	0.0180
第16期 特定期間（2019年3月16日～2019年9月17日）	0.0180

## 収益率の推移

	収益率（％）
第1期 特定期間（2011年11月22日～2012年3月15日）	19.58
第2期 特定期間（2012年3月16日～2012年9月18日）	7.95
第3期 特定期間（2012年9月19日～2013年3月15日）	34.01
第4期 特定期間（2013年3月16日～2013年9月17日）	14.00
第5期 特定期間（2013年9月18日～2014年3月17日）	6.92
第6期 特定期間（2014年3月18日～2014年9月16日）	17.38
第7期 特定期間（2014年9月17日～2015年3月16日）	17.20
第8期 特定期間（2015年3月17日～2015年9月15日）	12.33
第9期 特定期間（2015年9月16日～2016年3月15日）	3.43
第10期 特定期間（2016年3月16日～2016年9月15日）	11.88
第11期 特定期間（2016年9月16日～2017年3月15日）	22.57
第12期 特定期間（2017年3月16日～2017年9月15日）	8.03
第13期 特定期間（2017年9月16日～2018年3月15日）	6.08
第14期 特定期間（2018年3月16日～2018年9月18日）	21.63
第15期 特定期間（2018年9月19日～2019年3月15日）	12.84
第16期 特定期間（2019年3月16日～2019年9月17日）	5.73

（注）収益率とは、特定期間末の基準価額（分配付の額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た額に100を乗じて得た数字です。なお、第1期特定期間においては、前期末基準価額（1万口当たり）を1万円として計算しています。（小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。）

## (4) 設定及び解約の実績

	設定口数	解約口数
第1期 特定期間(2011年11月22日 ~ 2012年3月15日)	6,410,049,084	3,442,047,441
第2期 特定期間(2012年3月16日 ~ 2012年9月18日)	626,670,619	1,217,936,791
第3期 特定期間(2012年9月19日 ~ 2013年3月15日)	1,256,731,556	1,786,497,422
第4期 特定期間(2013年3月16日 ~ 2013年9月17日)	379,579,451	766,997,575
第5期 特定期間(2013年9月18日 ~ 2014年3月17日)	227,938,766	218,985,653
第6期 特定期間(2014年3月18日 ~ 2014年9月16日)	250,164,628	397,251,228
第7期 特定期間(2014年9月17日 ~ 2015年3月16日)	268,862,776	113,423,862
第8期 特定期間(2015年3月17日 ~ 2015年9月15日)	225,635,870	384,072,502
第9期 特定期間(2015年9月16日 ~ 2016年3月15日)	168,473,486	198,476,228
第10期 特定期間(2016年3月16日 ~ 2016年9月15日)	107,607,841	104,623,545
第11期 特定期間(2016年9月16日 ~ 2017年3月15日)	263,181,108	212,819,112
第12期 特定期間(2017年3月16日 ~ 2017年9月15日)	98,012,972	344,972,007
第13期 特定期間(2017年9月16日 ~ 2018年3月15日)	117,254,895	192,278,138
第14期 特定期間(2018年3月16日 ~ 2018年9月18日)	12,562,624	199,434,622
第15期 特定期間(2018年9月19日 ~ 2019年3月15日)	11,007,060	74,611,088
第16期 特定期間(2019年3月16日 ~ 2019年9月17日)	12,241,695	35,314,790

(注) 1 第1期特定期間の設定口数には、当初申込期間がある場合の当該設定口数を含みます。

2 設定口数および解約口数は、全て本邦内におけるものです。

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型) インドネシアルピアブル・コース

## (1) 投資状況

資産の種類別、地域別の投資状況

(2019年9月30日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(百万円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	ケイマン諸島	9	94.98
親投資信託受益証券	日本	0	2.16
現金・預金・その他の資産(負債差引後)	日本	0	2.86
合計(純資産総額)	-	9	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。)

## (2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

イ. 評価額上位銘柄(全銘柄)

(2019年9月30日現在)

	国/地域	種類	銘柄名	券面総額	簿価単価(円) 簿価金額(円)	時価単価(円) 時価金額(円)	投資比率(%)
1	ケイマン諸島	投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド Class I- IDR Bull Class	83,285.348	105.280 8,768,281	104.098 8,669,838	94.98

2	日本	親投資信託 受益証券	マネーアカウント マザーファンド	197,125	1.0012 197,361	1.0012 197,361	2.16
---	----	---------------	---------------------	---------	-------------------	-------------------	------

(注) 1 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各銘柄の評価額比率です。

2 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

#### ロ．投資有価証券の種類別比率

(2019年9月30日現在)

種類	投資比率(%)
投資信託受益証券	94.98
親投資信託受益証券	2.16
合計	97.14

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する各種類の評価額比率です。

#### 投資不動産物件

該当事項はありません。

#### その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

### (3) 運用実績

#### 純資産の推移

2019年9月末日及び同日前1年以内における各月末及び各特定期間末日の純資産の推移は次の通りです。

	純資産総額 (分配落) (単位:百万円)	純資産総額 (分配付) (単位:百万円)	1口当たりの 純資産額 (分配落) (単位:円)	1口当たりの 純資産額 (分配付) (単位:円)
第1期 特定期間 (2012年9月18日現在)	150	151	1.0595	1.0645
第2期 特定期間 (2013年3月15日現在)	164	169	1.2618	1.3028
第3期 特定期間 (2013年9月17日現在)	274	287	1.0574	1.1114
第4期 特定期間 (2014年3月17日現在)	265	279	1.1131	1.1671
第5期 特定期間 (2014年9月16日現在)	168	180	1.1597	1.2137
第6期 特定期間 (2015年3月16日現在)	60	65	1.0800	1.1340
第7期 特定期間 (2015年9月15日現在)	53	56	0.9413	0.9953
第8期 特定期間 (2016年3月15日現在)	47	50	0.9532	1.0072
第9期 特定期間 (2016年9月15日現在)	45	48	0.8969	0.9509
第10期 特定期間 (2017年3月15日現在)	32	34	0.9792	1.0182

第11期 特定期間 (2017年9月15日現在)	33	34	1.0035	1.0275
第12期 特定期間 (2018年3月15日現在)	14	15	0.9174	0.9414
第13期 特定期間 (2018年9月18日現在)	13	13	0.8273	0.8513
第14期 特定期間 (2019年3月15日現在)	13	14	0.8846	0.9086
第15期 特定期間 (2019年9月17日現在)	10	11	0.8884	0.9124
2018年9月末日	13	-	0.8450	-
2018年10月末日	13	-	0.8156	-
2018年11月末日	13	-	0.8521	-
2018年12月末日	13	-	0.8251	-
2019年1月末日	13	-	0.8610	-
2019年2月末日	13	-	0.8933	-
2019年3月末日	10	-	0.8821	-
2019年4月末日	10	-	0.8957	-
2019年5月末日	10	-	0.8758	-
2019年6月末日	11	-	0.8965	-
2019年7月末日	11	-	0.9205	-
2019年8月末日	10	-	0.8562	-
2019年9月末日	9	-	0.8784	-

(注) 分配金の金額は、特定期間末の金額に当該特定期間中の分配金累計額を加算した金額です。

#### 分配の推移

	1口当たりの分配金(円)
第1期 特定期間(2012年6月15日～2012年9月18日)	0.0050
第2期 特定期間(2012年9月19日～2013年3月15日)	0.0410
第3期 特定期間(2013年3月16日～2013年9月17日)	0.0540
第4期 特定期間(2013年9月18日～2014年3月17日)	0.0540
第5期 特定期間(2014年3月18日～2014年9月16日)	0.0540
第6期 特定期間(2014年9月17日～2015年3月16日)	0.0540
第7期 特定期間(2015年3月17日～2015年9月15日)	0.0540
第8期 特定期間(2015年9月16日～2016年3月15日)	0.0540
第9期 特定期間(2016年3月16日～2016年9月15日)	0.0540
第10期 特定期間(2016年9月16日～2017年3月15日)	0.0390
第11期 特定期間(2017年3月16日～2017年9月15日)	0.0240
第12期 特定期間(2017年9月16日～2018年3月15日)	0.0240
第13期 特定期間(2018年3月16日～2018年9月18日)	0.0240
第14期 特定期間(2018年9月19日～2019年3月15日)	0.0240
第15期 特定期間(2019年3月16日～2019年9月17日)	0.0240

#### 収益率の推移

	収益率(%)
--	--------

第1期 特定期間(2012年6月15日～2012年9月18日)	6.45
第2期 特定期間(2012年9月19日～2013年3月15日)	22.96
第3期 特定期間(2013年3月16日～2013年9月17日)	11.92
第4期 特定期間(2013年9月18日～2014年3月17日)	10.37
第5期 特定期間(2014年3月18日～2014年9月16日)	9.04
第6期 特定期間(2014年9月17日～2015年3月16日)	2.22
第7期 特定期間(2015年3月17日～2015年9月15日)	7.84
第8期 特定期間(2015年9月16日～2016年3月15日)	7.00
第9期 特定期間(2016年3月16日～2016年9月15日)	0.24
第10期 特定期間(2016年9月16日～2017年3月15日)	13.52
第11期 特定期間(2017年3月16日～2017年9月15日)	4.93
第12期 特定期間(2017年9月16日～2018年3月15日)	6.19
第13期 特定期間(2018年3月16日～2018年9月18日)	7.21
第14期 特定期間(2018年9月19日～2019年3月15日)	9.83
第15期 特定期間(2019年3月16日～2019年9月17日)	3.14

(注) 収益率とは、特定期間末の基準価額（分配付の額）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落の額。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た額に100を乗じて得た数字です。なお、第1期特定期間においては、前期末基準価額（1万口当たり）を1万円として計算しています。（小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。）

#### (4) 設定及び解約の実績

	設定口数	解約口数
第1期 特定期間(2012年6月15日～2012年9月18日)	175,885,291	34,089,969
第2期 特定期間(2012年9月19日～2013年3月15日)	606,862,356	619,074,199
第3期 特定期間(2013年3月16日～2013年9月17日)	194,977,335	65,242,000
第4期 特定期間(2013年9月18日～2014年3月17日)	30,625,203	51,546,605
第5期 特定期間(2014年3月18日～2014年9月16日)	55,286,861	148,419,716
第6期 特定期間(2014年9月17日～2015年3月16日)	28,312,588	117,957,164
第7期 特定期間(2015年3月17日～2015年9月15日)	2,224,898	1,936,885
第8期 特定期間(2015年9月16日～2016年3月15日)	47,398,557	54,376,729
第9期 特定期間(2016年3月16日～2016年9月15日)	1,650,226	525,705
第10期 特定期間(2016年9月16日～2017年3月15日)	2,559,541	19,898,134
第11期 特定期間(2017年3月16日～2017年9月15日)	216,358	29,576
第12期 特定期間(2017年9月16日～2018年3月15日)	558,047	18,186,360
第13期 特定期間(2018年3月16日～2018年9月18日)	226,568	185,682
第14期 特定期間(2018年9月19日～2019年3月15日)	259,503	586,196
第15期 特定期間(2019年3月16日～2019年9月17日)	2,127,033	5,354,758

(注) 1 第1期特定期間の設定口数には、当初申込期間がある場合の当該設定口数を含みます。

2 設定口数および解約口数は、全て本邦内におけるものです。

#### (参考) マネーアカウントマザーファンドの状況

##### (1) 投資状況

親投資信託資産の種類別、地域別の投資状況

(2019年9月30日現在)

資産の種類	国名	時価合計(百万円)	投資比率(%)
現金・預金・その他の資産(負債差引後)	日本	235	100.00
合計(純資産総額)	-	235	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(小数点以下第3位を四捨五入して算出しております。)

## (2) 投資資産

投資有価証券の主要銘柄

該当事項はありません。

投資不動産物件

該当事項はありません。

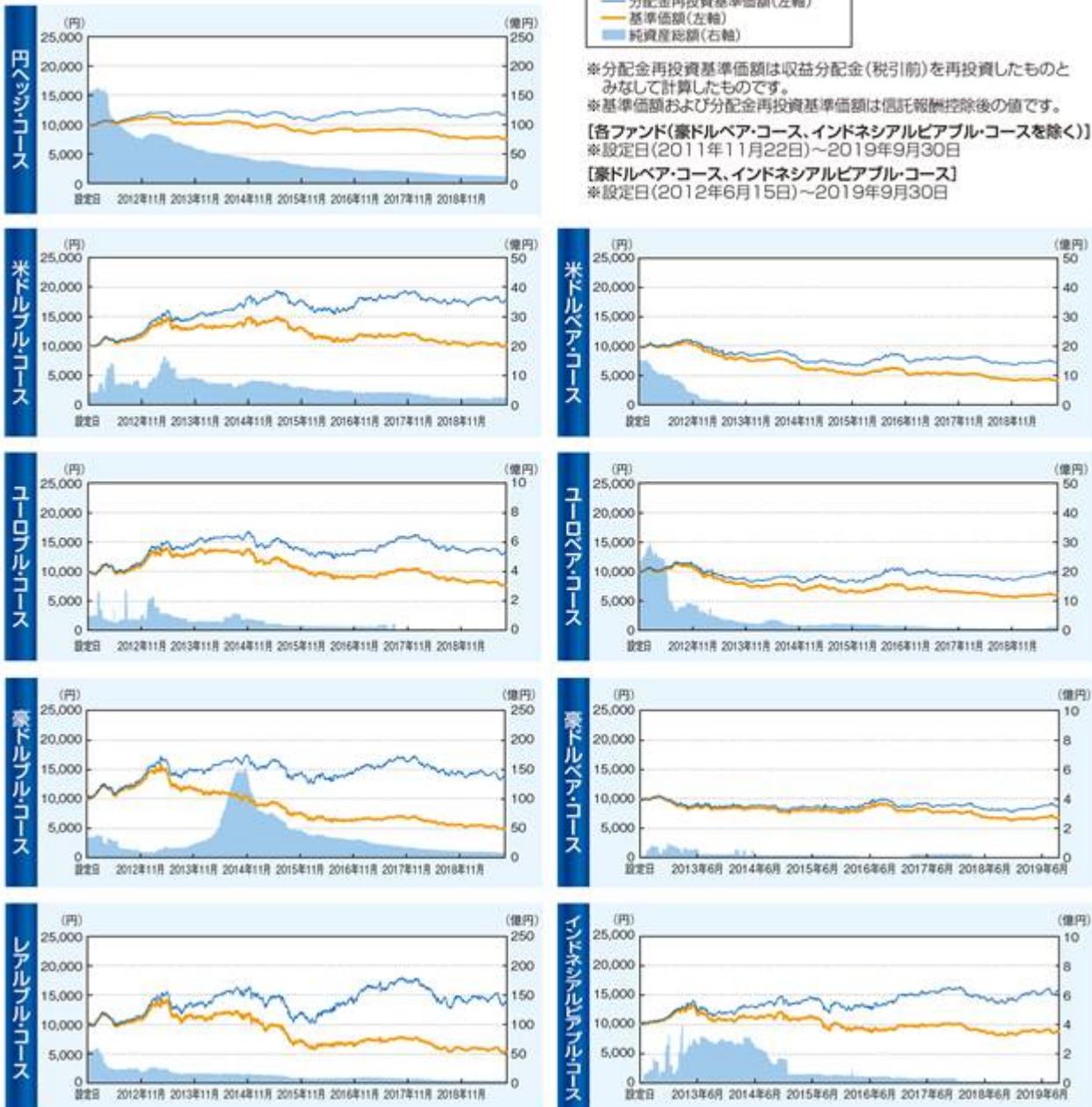
その他投資資産の主要なもの

該当事項はありません。

## (参考) 運用実績

(2019年9月30日現在)

## 基準価額・純資産の推移



## 分配の推移(1万口当たり、税引前)

	円ヘッジコース	米ドルブルコース	米ドルベアコース	ユーロブルコース	ユーロベアコース
2019年9月	40円	50円	30円	40円	30円
2019年8月	40円	50円	30円	40円	30円
2019年7月	40円	50円	30円	40円	30円
2019年6月	40円	50円	30円	40円	30円
2019年5月	40円	50円	30円	40円	30円
直近1年間累計	480円	600円	360円	480円	360円
設定来累計	4,110円	6,980円	3,500円	5,710円	3,500円

	豪ドルブルコース	豪ドルベアコース	レアルブルコース	インドネシアリアルビブルコース
2019年9月	30円	40円	30円	40円
2019年8月	30円	40円	30円	40円
2019年7月	30円	40円	30円	40円
2019年6月	30円	40円	30円	40円
2019年5月	30円	40円	30円	40円
直近1年間累計	360円	480円	360円	480円
設定来累計	9,470円	2,070円	8,200円	5,830円

## 主要な資産の状況

### ●投資比率

円ヘッジコース	
イマージンマーケットハイールドボンドファンドClass A- JPY Hedged Class	95.2%
マネーアカウントマザーファンド	2.1%
現金・預金等	2.7%
合 計	100.0%

米ドルブルコース	
イマージンマーケットハイールドボンドファンドClass B- USD Bull Class	94.5%
マネーアカウントマザーファンド	1.6%
現金・預金等	3.9%
合 計	100.0%

米ドルベアコース	
イマージンマーケットハイールドボンドファンドClass C- USD Bear Class	95.5%
マネーアカウントマザーファンド	2.1%
現金・預金等	2.4%
合 計	100.0%

ユーロブルコース	
イマージンマーケットハイールドボンドファンドClass D- EUR Bull Class	94.2%
マネーアカウントマザーファンド	2.1%
現金・預金等	3.7%
合 計	100.0%

ユーロベアコース	
イマージンマーケットハイールドボンドファンドClass E- EUR Bear Class	94.8%
マネーアカウントマザーファンド	1.6%
現金・預金等	3.6%
合 計	100.0%

豪ドルブルコース	
イマージンマーケットハイールドボンドファンドClass G- AUD Bull Class	95.6%
マネーアカウントマザーファンド	2.2%
現金・預金等	2.2%
合 計	100.0%

豪ドルベアコース	
イマージンマーケットハイールドボンドファンドClass H- AUD Bear Class	95.5%
マネーアカウントマザーファンド	1.7%
現金・預金等	2.8%
合 計	100.0%

レアルブルコース	
イマージンマーケットハイールドボンドファンドClass F- BRL Bull Class	95.3%
マネーアカウントマザーファンド	2.0%
現金・預金等	2.7%
合 計	100.0%

インドネシアリアルビブルコース	
イマージンマーケットハイールドボンドファンドClass I- IDR Bull Class	95.0%
マネーアカウントマザーファンド	2.2%
現金・預金等	2.9%
合 計	100.0%

※比率は、表示桁数未満を四捨五入しているため、合計の数値が必ずしも100とはなりません。

## ●エマージングマーケット・ハイールドボンドファンドの運用状況 2019年9月末日現在(現地)

## &lt;組入上位銘柄&gt;

銘柄名(銘柄数86)	国	通貨	業種	比率
AES EL SALVADOR 6.75% 03/28/23	アメリカ	米ドル	公益	3.4%
DAR AL-ARKAN S 6.875% 03/21/23	サウジアラビア	米ドル	不動産	2.3%
PETROBRAS GLOB 5.093% 01/15/30	ブラジル	米ドル	石油・ガス	2.1%
HTA GROUP LTD 9.125% 03/08/22	モーリシャス	米ドル	通信・メディアテクノロジー	2.1%
IHS NETHERLANDS 9.5% 10/27/21	オランダ	米ドル	通信・メディアテクノロジー	2.1%
JSL EUROPE 7.75% 07/26/24	ブラジル	米ドル	輸送	2.0%
CHINA SCE GRP H 7.25% 04/19/23	中国	米ドル	不動産	1.9%
TEVA PHARMACEUT 3.15% 10/01/26	イスラエル	米ドル	消費財	1.8%
TURKIYE IS BANKASI 6% 10/24/22	トルコ	米ドル	金融	1.8%
LIQUID TELECOM F 8.5% 07/13/22	イギリス	米ドル	通信・メディアテクノロジー	1.8%

## &lt;組入上位業種&gt;

業種	比率
公益	16.0%
金融	15.8%
通信・メディアテクノロジー	15.6%
不動産	12.1%
石油・ガス	9.2%
消費財	6.0%
輸送	5.6%

※「エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド」の運用会社であるJPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドおよび保管銀行であるBBH(ブラウン・ブラザーズ・ハリマン)より入手したデータをもとに作成しております。

※各項目の比率は、「エマージングマーケット・ハイールドボンドファンド」の純資産総額に対する評価額の比率です。

※変動利付債のクーポンは、現地基準日の経過利息における利率です。

※業種はJPモルガン・アセット・マネジメント(UK)リミテッドによる分類、国はBloombergから取得したものです。

## ●マネーアカウントマザーファンドの運用状況

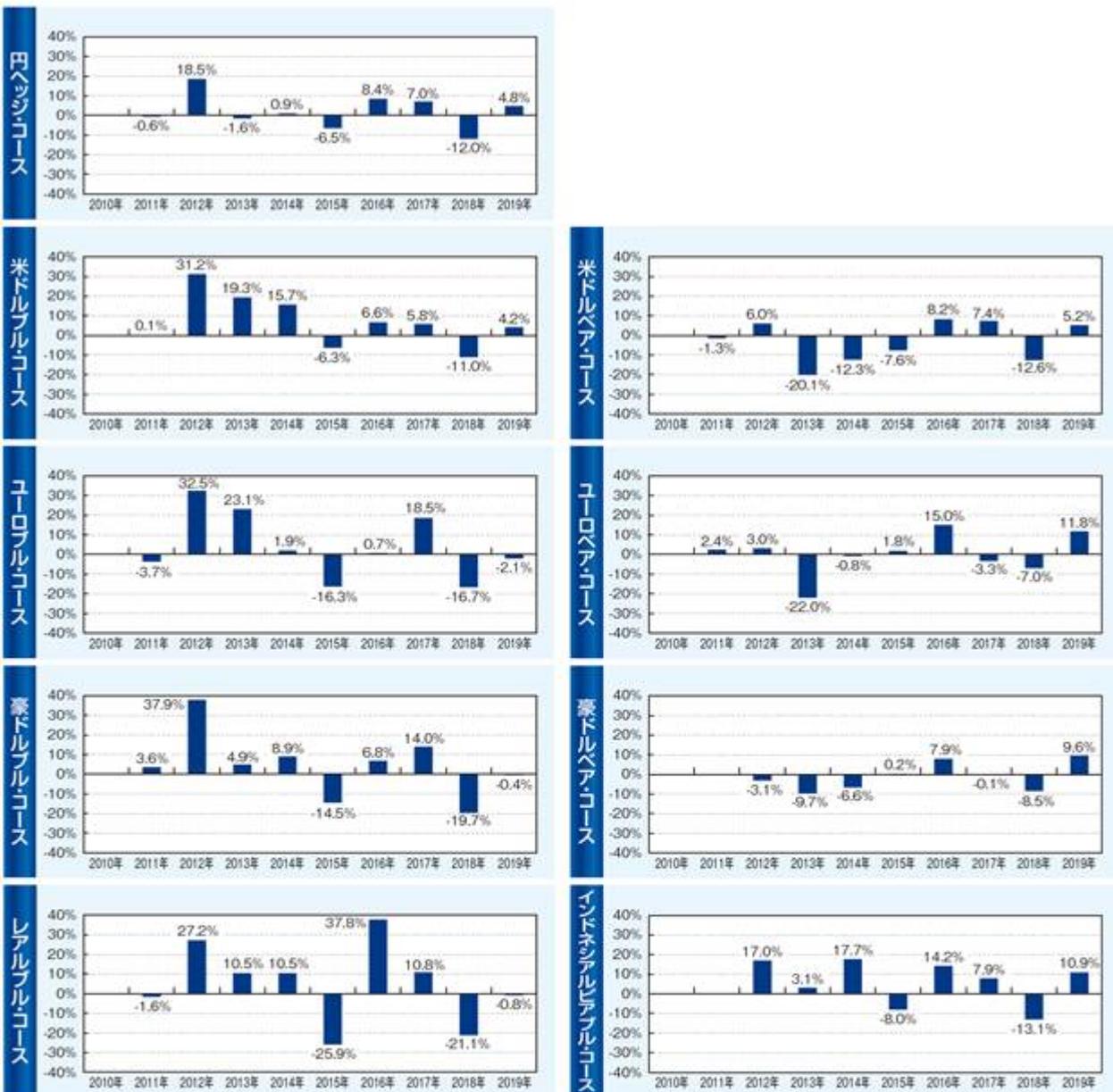
## &lt;組入上位銘柄&gt;

債券の組入れはありません。

## &lt;投資比率&gt;

公社債	—
現金・預金等	100.0%
合計	100.0%

## 年間収益率の推移(暦年ベース)



※ファンドの収益率は分配金再投資基準価額をもとに計算したものです。

※ファンドにはベンチマークはありません。

[各ファンド(豪ドルベアコース、インドネシアレアルフルコースを除く)]

※2011年は設定日(11月22日)から年末まで、2019年は年初から9月末までの収益率を表示しています。

[豪ドルベアコース、インドネシアレアルフルコース]

※2012年は設定日(6月15日)から年末まで、2019年は年初から9月末までの収益率を表示しています。

- ◆運用実績は過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。
- ◆最新の運用状況は委託会社のホームページをご覧ください。

### 第3【ファンドの経理状況】

#### <更新後>

T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）円ヘッジ・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）米ドルブル・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）米ドルペア・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）ユーロブル・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）ユーロペア・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ドルブル・コース  
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）リアルブル・コース

1. 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）（以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）（以下「投資信託財産計算規則」という。）に基づいて作成しており、金額は円単位で表示しております。
2. 当ファンドの計算期間は6ヵ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヵ月毎に作成しております。
3. 当ファンドは、第16期特定期間（2019年3月16日から2019年9月17日まで）の財務諸表について、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

## 1 財務諸表

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）円ヘッジ・コース

## (1) 貸借対照表

(単位：円)

	第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	43,031,551	31,499,283
投資信託受益証券	1,352,301,432	1,205,822,573
親投資信託受益証券	29,817,333	25,582,870
流動資産合計	1,425,150,316	1,262,904,726
資産合計	1,425,150,316	1,262,904,726
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	7,244,699	6,598,403
未払解約金	30,582	4,013,686
未払受託者報酬	35,395	36,959
未払委託者報酬	1,474,778	1,539,945
未払利息	59	65
その他未払費用	16,509	17,237
流動負債合計	8,802,022	12,206,295
負債合計	8,802,022	12,206,295
純資産の部		
元本等		
元本	1,811,174,989	1,649,600,978
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( )	394,826,695	398,902,547
(分配準備積立金)	138,767,928	129,798,218
元本等合計	1,416,348,294	1,250,698,431
純資産合計	1,416,348,294	1,250,698,431
負債純資産合計	1,425,150,316	1,262,904,726

## ( 2 ) 損益及び剰余金計算書

( 単位：円 )

	第15期 特定期間 ( 自 2018年9月19日 至 2019年3月15日 )	第16期 特定期間 ( 自 2019年3月16日 至 2019年9月17日 )
営業収益		
受取配当金	62,879,108	54,062,067
有価証券売買等損益	23,494,067	42,893,322
営業収益合計	39,385,041	11,168,745
営業費用		
支払利息	14,042	12,697
受託者報酬	231,082	221,764
委託者報酬	9,628,322	9,240,087
その他費用	108,799	103,729
営業費用合計	9,982,245	9,578,277
営業利益	29,402,796	1,590,468
経常利益	29,402,796	1,590,468
当期純利益	29,402,796	1,590,468
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	234,223	559,624
期首剰余金又は期首欠損金 ( )	406,725,707	394,826,695
剰余金増加額又は欠損金減少額	28,787,995	40,652,528
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	28,787,995	40,652,528
剰余金減少額又は欠損金増加額	1,260,874	4,843,133
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	1,260,874	4,843,133
分配金	44,796,682	40,916,091
期末剰余金又は期末欠損金 ( )	394,826,695	398,902,547

## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1)投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 (2)親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2 費用・収益の計上基準	(1)受取配当金 原則として、収益分配金落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額を計上、未だ確定していない場合は入金日基準で計上しております。 (2)有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3 その他	当ファンドの特定期間は期末が休日のため、2019年3月16日から2019年9月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 特定期間の末日における受益権の総数 1,811,174,989口	1 特定期間の末日における受益権の総数 1,649,600,978口
2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 394,826,695円	2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 398,902,547円
3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.7820円 (1万口当たり純資産額 7,820円)	3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.7582円 (1万口当たり純資産額 7,582円)

## （損益及び剰余金計算書に関する注記）

期 別 項 目	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
分配金の計算過程	<p>2018年9月19日から2018年10月15日までの計算期間末における分配対象金額291,142,939円（1万口当たり1,515円）のうち、7,682,158円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2018年10月16日から2018年11月15日までの計算期間末における分配対象金額288,861,343円（1万口当たり1,519円）のうち、7,602,064円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2018年11月16日から2018年12月17日までの計算期間末における分配対象金額288,274,397円（1万口当たり1,531円）のうち、7,529,528円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2018年12月18日から2019年1月15日までの計算期間末における分配対象金額287,727,805円（1万口当たり1,544円）のうち、7,453,542円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年1月16日から2019年2月15日までの計算期間末における分配対象金額283,886,452円（1万口当たり1,558円）のうち、7,284,691円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年2月16日から2019年3月15日までの計算期間末における分配対象金額282,570,354円（1万口当たり1,560円）のうち、7,244,699円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p>	<p>2019年3月16日から2019年4月15日までの計算期間末における分配対象金額278,117,515円（1万口当たり1,567円）のうち、7,095,288円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年4月16日から2019年5月15日までの計算期間末における分配対象金額274,799,142円（1万口当たり1,558円）のうち、7,054,151円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年5月16日から2019年6月17日までの計算期間末における分配対象金額267,906,347円（1万口当たり1,579円）のうち、6,786,396円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年6月18日から2019年7月16日までの計算期間末における分配対象金額265,044,536円（1万口当たり1,584円）のうち、6,689,798円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年7月17日から2019年8月15日までの計算期間末における分配対象金額264,972,585円（1万口当たり1,583円）のうち、6,692,055円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年8月16日から2019年9月17日までの計算期間末における分配対象金額262,527,075円（1万口当たり1,591円）のうち、6,598,403円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p>

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する事項

	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
1 金融商品に対する取組方針	<p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であります。</p> <p>有価証券等の金融商品に対して、信託約款及び委託会社で定めた投資ガイドラインや運用計画書等に従い、投資として運用することを目的としております。</p>	同左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	<p>金融商品の内容は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務となります。有価証券の詳細については、（その他の注記）2 有価証券関係に記載の通りです。</p> <p>有価証券に係るリスクとしては、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、信用リスク、流動性リスクなどがあります。</p>	同左
3 金融商品に係るリスク管理体制	<p>委託会社においては、運用部門と独立した運用審査委員会を設け、パフォーマンスの分析・評価及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理 価格変動リスク等の市場リスクに関しては、パフォーマンスの実績等の状況を常時分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	同左
4 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることがあります。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。</p>	同左

## 金融商品の時価等に関する事項

	第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	証券投資信託では、金融商品は原則として時価評価されるため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2 貸借対照表の科目ごとの時価の算定方法	投資信託受益証券、親投資信託受益証券については、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）の1 運用資産の評価基準及び評価方法に記載の通りです。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務については、時価が帳簿価額と近似しているため帳簿価額を時価としております。	同左

## (関連当事者との取引に関する注記)

第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
該当事項はありません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

項 目	期 別	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
期首元本額		1,934,481,544 円	1,811,174,989 円
期中追加設定元本額		5,711,799 円	22,898,369 円
期中一部解約元本額		129,018,354 円	184,472,380 円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

第15期 特定期間（自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	1,921,767 円
親投資信託受益証券	0 円
合計	1,921,767 円

第16期 特定期間（自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	13,673,769 円

親投資信託受益証券	2,556 円
合計	13,676,325 円

### 3 デリバティブ取引関係

第15期 特定期間(自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)

該当事項はありません。

第16期 特定期間(自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

有価証券明細表

a. 株式

該当事項はありません。

b. 株式以外の有価証券

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド Class A- JPY Hedged Class	16,434,817.689	1,205,822,573	
合計		16,434,817.689	1,205,822,573	

(注) 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
親投資信託受益証券	マネーアカウント マザーファンド	25,552,208	25,582,870	
合計		25,552,208	25,582,870	

(注) 親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）米ドルブル・コース

## (1) 貸借対照表

(単位：円)

	第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	9,371,305	10,477,352
投資信託受益証券	228,630,790	233,715,640
親投資信託受益証券	4,477,365	3,885,306
流動資産合計	242,479,460	248,078,298
資産合計	242,479,460	248,078,298
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	1,146,090	1,227,002
未払受託者報酬	5,979	7,152
未払委託者報酬	249,035	298,036
未払利息	12	21
その他未払費用	2,780	3,326
流動負債合計	1,403,896	1,535,537
負債合計	1,403,896	1,535,537
純資産の部		
元本等		
元本	229,218,158	245,400,521
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	11,857,406	1,142,240
（分配準備積立金）	6,186,364	4,917,528
元本等合計	241,075,564	246,542,761
純資産合計	241,075,564	246,542,761
負債純資産合計	242,479,460	248,078,298

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
営業収益		
受取配当金	9,917,055	9,312,792
有価証券売買等損益	323,538	11,517,209
営業収益合計	10,240,593	2,204,417
営業費用		
支払利息	3,097	4,260
受託者報酬	36,246	37,717
委託者報酬	1,510,020	1,571,425
その他費用	17,048	17,601
営業費用合計	1,566,411	1,631,003
営業利益	8,674,182	3,835,420
経常利益	8,674,182	3,835,420
当期純利益	8,674,182	3,835,420
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	138,355	659,313
期首剰余金又は期首欠損金( )	10,015,841	11,857,406
剰余金増加額又は欠損金減少額	409,731	4,774,344
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	25	6,662
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	409,706	4,767,682
剰余金減少額又は欠損金増加額	475,412	4,376,650
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	475,412	4,370,875
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	5,775
分配金	6,628,581	6,618,127
期末剰余金又は期末欠損金( )	11,857,406	1,142,240

## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1)投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 (2)親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2 費用・収益の計上基準	(1)受取配当金 原則として、収益分配金落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額を計上、未だ確定していない場合は入金日基準で計上しております。 (2)有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3 その他	当ファンドの特定期間は期末が休日のため、2019年3月16日から2019年9月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 特定期間の末日における受益権の総数 229,218,158口	1 特定期間の末日における受益権の総数 245,400,521口
2 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.0517円 (1万口当たり純資産額 10,517円)	2 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 1.0047円 (1万口当たり純資産額 10,047円)

## （損益及び剰余金計算書に関する注記）

期 別 項 目	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
分配金の計算過程	<p>2018年9月19日から2018年10月15日までの計算期間末における分配対象金額92,815,284円（1万口当たり4,422円）のうち、1,049,322円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p> <p>2018年10月16日から2018年11月15日までの計算期間末における分配対象金額92,757,549円（1万口当たり4,430円）のうち、1,046,697円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p> <p>2018年11月16日から2018年12月17日までの計算期間末における分配対象金額93,032,329円（1万口当たり4,450円）のうち、1,045,113円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p> <p>2018年12月18日から2019年1月15日までの計算期間末における分配対象金額104,876,188円（1万口当たり4,471円）のうち、1,172,743円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p> <p>2019年1月16日から2019年2月15日までの計算期間末における分配対象金額105,026,242円（1万口当たり4,493円）のうち、1,168,616円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p> <p>2019年2月16日から2019年3月15日までの計算期間末における分配対象金額103,246,496円（1万口当たり4,504円）のうち、1,146,090円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p>	<p>2019年3月16日から2019年4月15日までの計算期間末における分配対象金額91,733,099円（1万口当たり4,521円）のうち、1,014,481円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p> <p>2019年4月16日から2019年5月15日までの計算期間末における分配対象金額90,476,847円（1万口当たり4,512円）のうち、1,002,447円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p> <p>2019年5月16日から2019年6月17日までの計算期間末における分配対象金額93,779,963円（1万口当たり4,538円）のうち、1,033,241円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p> <p>2019年6月18日から2019年7月16日までの計算期間末における分配対象金額101,274,256円（1万口当たり4,548円）のうち、1,113,326円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p> <p>2019年7月17日から2019年8月15日までの計算期間末における分配対象金額111,730,011円（1万口当たり4,550円）のうち、1,227,630円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p> <p>2019年8月16日から2019年9月17日までの計算期間末における分配対象金額112,116,511円（1万口当たり4,568円）のうち、1,227,002円（1万口当たり50円）を分配金額としております。</p>

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する事項

	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
1 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であります。 有価証券等の金融商品に対して、信託約款及び委託会社で定めた投資ガイドラインや運用計画書等に従い、投資として運用することを目的としております。	同左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	金融商品の内容は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務となります。有価証券の詳細については、（その他の注記）2 有価証券関係に記載の通りです。 有価証券に係るリスクとしては、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、信用リスク、流動性リスクなどがあります。	同左
3 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、運用部門と独立した運用審査委員会を設け、パフォーマンスの分析・評価及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 価格変動リスク等の市場リスクに関しては、パフォーマンスの実績等の状況を常時分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。	同左
4 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることがあります。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。	同左

## 金融商品の時価等に関する事項

	第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	証券投資信託では、金融商品は原則として時価評価されるため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2 貸借対照表の科目ごとの時価の算定方法	投資信託受益証券、親投資信託受益証券については、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）の1 運用資産の評価基準及び評価方法に記載の通りです。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務については、時価が帳簿価額と近似しているため帳簿価額を時価としております。	同左

## (関連当事者との取引に関する注記)

第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
該当事項はありません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

項 目	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
期首元本額	213,760,136 円	229,218,158 円
期中追加設定元本額	27,646,845 円	127,782,446 円
期中一部解約元本額	12,188,823 円	111,600,083 円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

第15期 特定期間（自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	3,266,752 円
親投資信託受益証券	0 円
合計	3,266,752 円

第16期 特定期間（自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	2,719,100 円

親投資信託受益証券	388 円
合計	2,718,712 円

### 3 デリバティブ取引関係

第15期 特定期間(自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)

該当事項はありません。

第16期 特定期間(自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

有価証券明細表

a. 株式

該当事項はありません。

b. 株式以外の有価証券

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイ イールドボンドファンド Class B- USD Bull Class	2,047,514.944	233,715,640	
合計		2,047,514.944	233,715,640	

(注) 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
親投資信託受益証券	マネーアカウント マザーファンド	3,880,650	3,885,306	
合計		3,880,650	3,885,306	

(注) 親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）米ドルペア・コース

## （１）貸借対照表

（単位：円）

	第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	880,240	1,506,386
投資信託受益証券	19,989,950	30,106,567
親投資信託受益証券	422,194	671,864
流動資産合計	21,292,384	32,284,817
資産合計	21,292,384	32,284,817
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	148,841	231,478
未払受託者報酬	531	950
未払委託者報酬	22,077	39,577
未払利息	1	3
その他未払費用	232	432
流動負債合計	171,682	272,440
負債合計	171,682	272,440
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	49,613,875	77,159,351
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	28,493,173	45,146,974
元本等合計	21,120,702	32,012,377
純資産合計	21,120,702	32,012,377
負債純資産合計	21,292,384	32,284,817

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
営業収益		
受取配当金	933,139	1,312,623
有価証券売買等損益	670,650	283,713
営業収益合計	262,489	1,028,910
営業費用		
支払利息	347	1,019
受託者報酬	3,496	5,603
委託者報酬	145,754	232,943
その他費用	1,573	2,582
営業費用合計	151,170	242,147
営業利益	111,319	786,763
経常利益	111,319	786,763
当期純利益	111,319	786,763
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	13,891	534,576
期首剰余金又は期首欠損金( )	33,176,293	28,493,173
剰余金増加額又は欠損金減少額	5,941,389	77,187,248
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	5,941,389	77,187,248
剰余金減少額又は欠損金増加額	437,109	92,586,145
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	437,109	92,586,145
分配金	918,588	1,507,091
期末剰余金又は期末欠損金( )	28,493,173	45,146,974

### （３）注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1)投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 (2)親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2 費用・収益の計上基準	(1)受取配当金 原則として、収益分配金落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額を計上、未だ確定していない場合は入金日基準で計上しております。 (2)有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3 その他	当ファンドの特定期間は期末が休日のため、2019年3月16日から2019年9月17日までとなっております。

（貸借対照表に関する注記）

第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 特定期間の末日における受益権の総数 49,613,875口	1 特定期間の末日における受益権の総数 77,159,351口
2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 28,493,173円	2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 45,146,974円
3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.4257円 (1万口当たり純資産額 4,257円)	3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.4149円 (1万口当たり純資産額 4,149円)

## （損益及び剰余金計算書に関する注記）

期 別 項 目	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
分配金の計算過程	<p>2018年9月19日から2018年10月15日までの計算期間末における分配対象金額1,328,448円（1万口当たり246円）のうち、161,957円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2018年10月16日から2018年11月15日までの計算期間末における分配対象金額1,302,881円（1万口当たり240円）のうち、162,719円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2018年11月16日から2018年12月17日までの計算期間末における分配対象金額1,171,289円（1万口当たり237円）のうち、147,831円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2018年12月18日から2019年1月15日までの計算期間末における分配対象金額1,188,351円（1万口当たり239円）のうち、148,543円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年1月16日から2019年2月15日までの計算期間末における分配対象金額1,171,626円（1万口当たり236円）のうち、148,697円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年2月16日から2019年3月15日までの計算期間末における分配対象金額1,131,651円（1万口当たり228円）のうち、148,841円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p>	<p>2019年3月16日から2019年4月15日までの計算期間末における分配対象金額2,016,448円（1万口当たり222円）のうち、271,420円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年4月16日から2019年5月15日までの計算期間末における分配対象金額1,930,441円（1万口当たり212円）のうち、272,667円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年5月16日から2019年6月17日までの計算期間末における分配対象金額1,972,736円（1万口当たり216円）のうち、273,542円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年6月18日から2019年7月16日までの計算期間末における分配対象金額1,620,825円（1万口当たり212円）のうち、229,288円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年7月17日から2019年8月15日までの計算期間末における分配対象金額1,548,868円（1万口当たり203円）のうち、228,696円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年8月16日から2019年9月17日までの計算期間末における分配対象金額1,538,897円（1万口当たり199円）のうち、231,478円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p>

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する事項

	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
1 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であります。 有価証券等の金融商品に対して、信託約款及び委託会社で定めた投資ガイドラインや運用計画書等に従い、投資として運用することを目的としております。	同左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	金融商品の内容は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務となります。有価証券の詳細については、（その他の注記）2 有価証券関係に記載の通りです。 有価証券に係るリスクとしては、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、信用リスク、流動性リスクなどがあります。	同左
3 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、運用部門と独立した運用審査委員会を設け、パフォーマンスの分析・評価及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 価格変動リスク等の市場リスクに関しては、パフォーマンスの実績等の状況を常時分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。	同左
4 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることがあります。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。	同左

## 金融商品の時価等に関する事項

	第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	証券投資信託では、金融商品は原則として時価評価されるため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2 貸借対照表の科目ごとの時価の算定方法	投資信託受益証券、親投資信託受益証券については、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）の1 運用資産の評価基準及び評価方法に記載の通りです。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務については、時価が帳簿価額と近似しているため帳簿価額を時価としております。	同左

## (関連当事者との取引に関する注記)

第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
該当事項はありません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

項 目	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
期首元本額	59,348,226 円	49,613,875 円
期中追加設定元本額	768,563 円	164,101,460 円
期中一部解約元本額	10,502,914 円	136,555,984 円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

第15期 特定期間（自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	242,989 円
親投資信託受益証券	0 円
合計	242,989 円

第16期 特定期間（自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	1,054,009 円

親投資信託受益証券	67 円
合計	1,054,076 円

### 3 デリバティブ取引関係

第15期 特定期間(自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)

該当事項はありません。

第16期 特定期間(自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

有価証券明細表

### a. 株式

該当事項はありません。

### b. 株式以外の有価証券

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド Class C- USD Bear Class	683,091.325	30,106,567	
合計		683,091.325	30,106,567	

(注) 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
親投資信託受益証券	マネーアカウント マザーファンド	671,059	671,864	
合計		671,059	671,864	

(注) 親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）ユーロブル・コース

## (1) 貸借対照表

(単位：円)

	第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	317,749	214,515
投資信託受益証券	5,920,745	5,288,150
親投資信託受益証券	134,601	114,534
流動資産合計	6,373,095	5,617,199
資産合計	6,373,095	5,617,199
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	30,198	28,762
未払受託者報酬	164	165
未払委託者報酬	6,519	6,712
その他未払費用	60	67
流動負債合計	36,941	35,706
負債合計	36,941	35,706
純資産の部		
元本等		
元本	7,549,730	7,190,724
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,213,576	1,609,231
（分配準備積立金）	126,537	145,444
元本等合計	6,336,154	5,581,493
純資産合計	6,336,154	5,581,493
負債純資産合計	6,373,095	5,617,199

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
営業収益		
受取配当金	267,203	239,861
有価証券売買等損益	258,526	482,662
営業収益合計	8,677	242,801
営業費用		
支払利息	53	35
受託者報酬	1,016	995
委託者報酬	41,348	41,156
その他費用	394	400
営業費用合計	42,811	42,586
営業利益	34,134	285,387
経常利益	34,134	285,387
当期純利益	34,134	285,387
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	92	118
期首剰余金又は期首欠損金( )	969,961	1,213,576
剰余金増加額又は欠損金減少額	4,559	110,411
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	4,559	110,411
剰余金減少額又は欠損金増加額	34,974	43,634
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	34,974	43,634
分配金	179,158	176,927
期末剰余金又は期末欠損金( )	1,213,576	1,609,231

## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1)投資信託受益証券 基準価額で評価しております。  (2)親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2 費用・収益の計上基準	(1)受取配当金 原則として、収益分配金落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額を計上、未だ確定していない場合は入金日基準で計上しております。  (2)有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3 その他	当ファンドの特定期間は期末が休日のため、2019年3月16日から2019年9月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 特定期間の末日における受益権の総数  7,549,730口	1 特定期間の末日における受益権の総数  7,190,724口
2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額  元本の欠損 1,213,576円	2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額  元本の欠損 1,609,231円
3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額  1口当たり純資産額 0.8393円 (1万口当たり純資産額 8,393円)	3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額  1口当たり純資産額 0.7762円 (1万口当たり純資産額 7,762円)

## （損益及び剰余金計算書に関する注記）

期 別 項 目	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
分配金の計算過程	<p>2018年9月19日から2018年10月15日までの計算期間末における分配対象金額3,011,325円（1万口当たり4,073円）のうち、29,570円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2018年10月16日から2018年11月15日までの計算期間末における分配対象金額3,029,157円（1万口当たり4,079円）のうち、29,700円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2018年11月16日から2018年12月17日までの計算期間末における分配対象金額3,044,296円（1万口当たり4,093円）のうち、29,746円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2018年12月18日から2019年1月15日までの計算期間末における分配対象金額3,070,825円（1万口当たり4,110円）のうち、29,883円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年1月16日から2019年2月15日までの計算期間末における分配対象金額3,101,560円（1万口当たり4,127円）のうち、30,061円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年2月16日から2019年3月15日までの計算期間末における分配対象金額3,121,711円（1万口当たり4,134円）のうち、30,198円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p>	<p>2019年3月16日から2019年4月15日までの計算期間末における分配対象金額3,139,506円（1万口当たり4,146円）のうち、30,287円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年4月16日から2019年5月15日までの計算期間末における分配対象金額3,142,455円（1万口当たり4,138円）のうち、30,370円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年5月16日から2019年6月17日までの計算期間末における分配対象金額3,171,674円（1万口当たり4,157円）のうち、30,512円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年6月18日から2019年7月16日までの計算期間末における分配対象金額2,959,786円（1万口当たり4,165円）のうち、28,422円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年7月17日から2019年8月15日までの計算期間末における分配対象金額2,975,518円（1万口当たり4,165円）のうち、28,574円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年8月16日から2019年9月17日までの計算期間末における分配対象金額3,002,427円（1万口当たり4,175円）のうち、28,762円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p>

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する事項

	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
1 金融商品に対する取組方針	<p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であります。</p> <p>有価証券等の金融商品に対して、信託約款及び委託会社で定めた投資ガイドラインや運用計画書等に従い、投資として運用することを目的としております。</p>	同左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	<p>金融商品の内容は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務となります。有価証券の詳細については、（その他の注記）2 有価証券関係に記載の通りです。</p> <p>有価証券に係るリスクとしては、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、信用リスク、流動性リスクなどがあります。</p>	同左
3 金融商品に係るリスク管理体制	<p>委託会社においては、運用部門と独立した運用審査委員会を設け、パフォーマンスの分析・評価及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理 価格変動リスク等の市場リスクに関しては、パフォーマンスの実績等の状況を常時分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	同左
4 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることがあります。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。</p>	同左

## 金融商品の時価等に関する事項

	第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	証券投資信託では、金融商品は原則として時価評価されるため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2 貸借対照表の科目ごとの時価の算定方法	投資信託受益証券、親投資信託受益証券については、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）の1 運用資産の評価基準及び評価方法に記載の通りです。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務については、時価が帳簿価額と近似しているため帳簿価額を時価としております。	同左

## (関連当事者との取引に関する注記)

第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
該当事項はありません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

項 目	期 別	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
期首元本額		7,357,714 円	7,549,730 円
期中追加設定元本額		221,741 円	236,702 円
期中一部解約元本額		29,725 円	595,708 円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

第15期 特定期間（自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	76,442 円
親投資信託受益証券	0 円
合計	76,442 円

第16期 特定期間（自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	18,943 円

親投資信託受益証券	12 円
合計	18,931 円

### 3 デリバティブ取引関係

第15期 特定期間(自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)

該当事項はありません。

第16期 特定期間(自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

有価証券明細表

a. 株式

該当事項はありません。

b. 株式以外の有価証券

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド Class D- EUR Bull Class	63,660.502	5,288,150	
合計		63,660.502	5,288,150	

(注) 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
親投資信託受益証券	マネーアカウント マザーファンド	114,397	114,534	
合計		114,397	114,534	

(注) 親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）ユーロペア・コース

## （１）貸借対照表

（単位：円）

	第15期 特定期間 （2019年3月15日現在）	第16期 特定期間 （2019年9月17日現在）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,493,442	5,277,737
投資信託受益証券	52,620,757	123,695,280
親投資信託受益証券	1,285,879	2,055,137
流動資産合計	55,400,078	131,028,154
資産合計	55,400,078	131,028,154
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	283,300	658,977
未払解約金	-	1,197
未払受託者報酬	1,375	3,727
未払委託者報酬	57,343	155,227
未払利息	2	10
その他未払費用	631	1,729
流動負債合計	342,651	820,867
負債合計	342,651	820,867
純資産の部		
元本等		
元本	94,433,586	219,659,118
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	39,376,159	89,451,831
（分配準備積立金）	635,148	525,329
元本等合計	55,057,427	130,207,287
純資産合計	55,057,427	130,207,287
負債純資産合計	55,400,078	131,028,154

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
営業収益		
受取配当金	2,525,469	3,535,260
有価証券売買等損益	748,505	826,219
営業収益合計	3,273,974	2,709,041
営業費用		
支払利息	801	1,931
受託者報酬	9,447	14,459
委託者報酬	393,353	602,234
その他費用	4,404	6,704
営業費用合計	408,005	625,328
営業利益	2,865,969	2,083,713
経常利益	2,865,969	2,083,713
当期純利益	2,865,969	2,083,713
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	63,137	261,034
期首剰余金又は期首欠損金( )	47,079,763	39,376,159
剰余金増加額又は欠損金減少額	7,014,936	38,235,397
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	7,014,936	38,235,397
剰余金減少額又は欠損金増加額	267,888	87,227,584
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	267,888	87,227,584
分配金	1,846,276	2,906,164
期末剰余金又は期末欠損金( )	39,376,159	89,451,831

### （ 3 ） 注記表

（ 重要な会計方針に係る事項に関する注記 ）

1 運用資産の評価基準 及び評価方法	(1)投資信託受益証券 基準価額で評価しております。  (2)親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2 費用・収益の計上基準	(1)受取配当金 原則として、収益分配金落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額を計上、未だ確定していない場合は入金日基準で計上しております。  (2)有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3 その他	当ファンドの特定期間は期末が休日のため、2019年3月16日から2019年9月17日までとなっております。

（ 貸借対照表に関する注記 ）

第15期 特定期間 ( 2019年3月15日現在 )	第16期 特定期間 ( 2019年9月17日現在 )
1 特定期間の末日における受益権の総数  94,433,586口	1 特定期間の末日における受益権の総数  219,659,118口
2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に 規定する額  元本の欠損 39,376,159円	2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に 規定する額  元本の欠損 89,451,831円
3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の 額  1口当たり純資産額 0.5830円 ( 1万口当たり純資産額 5,830円 )	3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の 額  1口当たり純資産額 0.5928円 ( 1万口当たり純資産額 5,928円 )

## （損益及び剰余金計算書に関する注記）

期 別 項 目	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
分配金の計算過程	<p>2018年9月19日から2018年10月15日までの計算期間末における分配対象金額10,804,156円（1万口当たり997円）のうち、324,945円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2018年10月16日から2018年11月15日までの計算期間末における分配対象金額10,835,706円（1万口当たり999円）のうち、325,213円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2018年11月16日から2018年12月17日までの計算期間末における分配対象金額10,562,139円（1万口当たり1,006円）のうち、314,758円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2018年12月18日から2019年1月15日までの計算期間末における分配対象金額10,710,159円（1万口当たり1,019円）のうち、315,045円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年1月16日から2019年2月15日までの計算期間末における分配対象金額9,714,775円（1万口当たり1,029円）のうち、283,015円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年2月16日から2019年3月15日までの計算期間末における分配対象金額9,723,168円（1万口当たり1,029円）のうち、283,300円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p>	<p>2019年3月16日から2019年4月15日までの計算期間末における分配対象金額12,985,157円（1万口当たり1,034円）のうち、376,681円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年4月16日から2019年5月15日までの計算期間末における分配対象金額12,981,436円（1万口当たり1,031円）のうち、377,437円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年5月16日から2019年6月17日までの計算期間末における分配対象金額13,228,915円（1万口当たり1,049円）のうち、378,073円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年6月18日から2019年7月16日までの計算期間末における分配対象金額17,671,588円（1万口当たり1,053円）のうち、503,194円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年7月17日から2019年8月15日までの計算期間末における分配対象金額21,494,280円（1万口当たり1,053円）のうち、611,802円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年8月16日から2019年9月17日までの計算期間末における分配対象金額23,324,529円（1万口当たり1,061円）のうち、658,977円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p>

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する事項

	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
1 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であります。 有価証券等の金融商品に対して、信託約款及び委託会社で定めた投資ガイドラインや運用計画書等に従い、投資として運用することを目的としております。	同左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	金融商品の内容は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務となります。有価証券の詳細については、（その他の注記）2 有価証券関係に記載の通りです。 有価証券に係るリスクとしては、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、信用リスク、流動性リスクなどがあります。	同左
3 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、運用部門と独立した運用審査委員会を設け、パフォーマンスの分析・評価及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 価格変動リスク等の市場リスクに関しては、パフォーマンスの実績等の状況を常時分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。	同左
4 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることがあります。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。	同左

## 金融商品の時価等に関する事項

	第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	証券投資信託では、金融商品は原則として時価評価されるため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2 貸借対照表の科目ごとの時価の算定方法	投資信託受益証券、親投資信託受益証券については、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）の1 運用資産の評価基準及び評価方法に記載の通りです。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務については、時価が帳簿価額と近似しているため帳簿価額を時価としております。	同左

## (関連当事者との取引に関する注記)

第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
該当事項はありません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

項 目	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
期首元本額	110,430,245 円	94,433,586 円
期中追加設定元本額	633,018 円	223,125,048 円
期中一部解約元本額	16,629,677 円	97,899,516 円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

第15期 特定期間（自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	553,456 円
親投資信託受益証券	0 円
合計	553,456 円

第16期 特定期間（自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	3,275,625 円

親投資信託受益証券	205 円
合計	3,275,830 円

### 3 デリバティブ取引関係

第15期 特定期間（自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）

該当事項はありません。

第16期 特定期間（自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）

該当事項はありません。

## （４）附属明細表

有価証券明細表

a . 株式

該当事項はありません。

b . 株式以外の有価証券

（2019年9月17日現在）

種類	銘柄	券面総額	評価額（円）	備考
投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイ イールドボンドファンド Class E- EUR Bear Class	2,086,099.679	123,695,280	
合計		2,086,099.679	123,695,280	

（注）投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

（2019年9月17日現在）

種類	銘柄	券面総額	評価額（円）	備考
親投資信託受益証券	マネーアカウント マザーファンド	2,052,674	2,055,137	
合計		2,052,674	2,055,137	

（注）親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ドルブル・コース

## （１）貸借対照表

（単位：円）

	第15期 特定期間 （2019年3月15日現在）	第16期 特定期間 （2019年9月17日現在）
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	42,227,843	30,244,538
投資信託受益証券	997,503,743	830,433,483
親投資信託受益証券	21,767,761	19,027,440
流動資産合計	1,061,499,347	879,705,461
資産合計	1,061,499,347	879,705,461
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	5,741,412	5,182,390
未払解約金	5,754,783	335,547
未払受託者報酬	26,299	25,017
未払委託者報酬	1,095,847	1,042,434
未払利息	58	62
その他未払費用	12,263	11,663
流動負債合計	12,630,662	6,597,113
負債合計	12,630,662	6,597,113
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	1,913,804,071	1,727,463,623
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	864,935,386	854,355,275
（分配準備積立金）	10,770,072	11,542,796
元本等合計	1,048,868,685	873,108,348
純資産合計	1,048,868,685	873,108,348
負債純資産合計	1,061,499,347	879,705,461

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
営業収益		
受取配当金	47,473,028	38,680,532
有価証券売買等損益	18,506,047	75,880,581
営業収益合計	28,966,981	37,200,049
営業費用		
支払利息	10,737	10,174
受託者報酬	174,050	158,325
委託者報酬	7,252,177	6,596,823
その他費用	82,112	74,036
営業費用合計	7,519,076	6,839,358
営業利益	21,447,905	44,039,407
経常利益	21,447,905	44,039,407
当期純利益	21,447,905	44,039,407
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	338,501	608,926
期首剰余金又は期首欠損金( )	931,339,472	864,935,386
剰余金増加額又は欠損金減少額	88,990,368	96,091,442
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	88,990,368	96,091,442
剰余金減少額又は欠損金増加額	8,693,171	8,489,992
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	8,693,171	8,489,992
分配金	35,679,517	32,373,006
期末剰余金又は期末欠損金( )	864,935,386	854,355,275

## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1)投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 (2)親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2 費用・収益の計上基準	(1)受取配当金 原則として、収益分配金落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額を計上、未だ確定していない場合は入金日基準で計上しております。 (2)有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3 その他	当ファンドの特定期間は期末が休日のため、2019年3月16日から2019年9月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 特定期間の末日における受益権の総数 1,913,804,071口	1 特定期間の末日における受益権の総数 1,727,463,623口
2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 864,935,386円	2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 854,355,275円
3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5481円 (1万口当たり純資産額 5,481円)	3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5054円 (1万口当たり純資産額 5,054円)

## （損益及び剰余金計算書に関する注記）

期 別 項 目	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
分配金の計算過程	<p>2018年9月19日から2018年10月15日までの計算期間末における分配対象金額247,095,753円（1万口当たり1,194円）のうち、6,203,437円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2018年10月16日から2018年11月15日までの計算期間末における分配対象金額245,122,349円（1万口当たり1,199円）のうち、6,129,388円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2018年11月16日から2018年12月17日までの計算期間末における分配対象金額238,524,155円（1万口当たり1,207円）のうち、5,926,914円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2018年12月18日から2019年1月15日までの計算期間末における分配対象金額236,800,366円（1万口当たり1,214円）のうち、5,849,350円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年1月16日から2019年2月15日までの計算期間末における分配対象金額237,520,728円（1万口当たり1,222円）のうち、5,829,016円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年2月16日から2019年3月15日までの計算期間末における分配対象金額234,341,763円（1万口当たり1,224円）のうち、5,741,412円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p>	<p>2019年3月16日から2019年4月15日までの計算期間末における分配対象金額231,146,364円（1万口当たり1,231円）のうち、5,632,442円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年4月16日から2019年5月15日までの計算期間末における分配対象金額229,251,822円（1万口当たり1,222円）のうち、5,623,620円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年5月16日から2019年6月17日までの計算期間末における分配対象金額226,381,995円（1万口当たり1,231円）のうち、5,513,018円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年6月18日から2019年7月16日までの計算期間末における分配対象金額215,170,480円（1万口当たり1,233円）のうち、5,231,497円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年7月17日から2019年8月15日までの計算期間末における分配対象金額212,916,824円（1万口当たり1,230円）のうち、5,190,039円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年8月16日から2019年9月17日までの計算期間末における分配対象金額213,451,216円（1万口当たり1,235円）のうち、5,182,390円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p>

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する事項

	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
1 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であります。 有価証券等の金融商品に対して、信託約款及び委託会社で定めた投資ガイドラインや運用計画書等に従い、投資として運用することを目的としております。	同左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	金融商品の内容は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務となります。有価証券の詳細については、（その他の注記）2 有価証券関係に記載の通りです。 有価証券に係るリスクとしては、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、信用リスク、流動性リスクなどがあります。	同左
3 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、運用部門と独立した運用審査委員会を設け、パフォーマンスの分析・評価及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 価格変動リスク等の市場リスクに関しては、パフォーマンスの実績等の状況を常時分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。	同左
4 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることがあります。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。	同左

## 金融商品の時価等に関する事項

	第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	証券投資信託では、金融商品は原則として時価評価されるため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2 貸借対照表の科目ごとの時価の算定方法	投資信託受益証券、親投資信託受益証券については、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）の1 運用資産の評価基準及び評価方法に記載の通りです。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務については、時価が帳簿価額と近似しているため帳簿価額を時価としております。	同左

## (関連当事者との取引に関する注記)

第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
該当事項はありません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

項目	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
期首元本額	2,094,220,252 円	1,913,804,071 円
期中追加設定元本額	19,310,417 円	18,101,942 円
期中一部解約元本額	199,726,598 円	204,442,390 円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

第15期 特定期間（自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	8,944,012 円
親投資信託受益証券	0 円
合計	8,944,012 円

第16期 特定期間（自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	25,202,621 円

親投資信託受益証券	1,901 円
合計	25,200,720 円

### 3 デリバティブ取引関係

第15期 特定期間(自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)

該当事項はありません。

第16期 特定期間(自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

有価証券明細表

### a. 株式

該当事項はありません。

### b. 株式以外の有価証券

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド Class G- AUD Bull Class	9,492,512.642	830,433,483	
合計		9,492,512.642	830,433,483	

(注) 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
親投資信託受益証券	マネーアカウント マザーファンド	19,004,635	19,027,440	
合計		19,004,635	19,027,440	

(注) 親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）リアルブル・コース

## （１）貸借対照表

（単位：円）

	第15期 特定期間 （2019年3月15日現在）	第16期 特定期間 （2019年9月17日現在）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	13,457,301	15,078,647
投資信託受益証券	434,047,698	381,441,850
親投資信託受益証券	9,265,850	7,931,357
流動資産合計	456,770,849	404,451,854
資産合計	456,770,849	404,451,854
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	2,307,916	2,238,697
未払受託者報酬	11,446	11,717
未払委託者報酬	476,877	488,150
未払利息	18	31
その他未払費用	5,329	5,457
流動負債合計	2,801,586	2,744,052
負債合計	2,801,586	2,744,052
純資産の部		
元本等		
元本	769,305,522	746,232,427
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	315,336,259	344,524,625
（分配準備積立金）	7,918,494	9,190,779
元本等合計	453,969,263	401,707,802
純資産合計	453,969,263	401,707,802
負債純資産合計	456,770,849	404,451,854

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
営業収益		
受取配当金	20,103,100	17,517,144
有価証券売買等損益	39,075,510	39,910,341
営業収益合計	59,178,610	22,393,197
営業費用		
支払利息	4,990	4,279
受託者報酬	74,365	72,087
委託者報酬	3,098,417	3,003,489
その他費用	35,087	33,665
営業費用合計	3,212,859	3,113,520
営業利益	55,965,751	25,506,717
経常利益	55,965,751	25,506,717
当期純利益	55,965,751	25,506,717
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	78,235	77,025
期首剰余金又は期首欠損金( )	384,032,463	315,336,259
剰余金増加額又は欠損金減少額	31,790,177	15,070,413
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	31,790,177	15,070,413
剰余金減少額又は欠損金増加額	4,630,594	5,174,862
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	4,630,594	5,174,862
分配金	14,350,895	13,654,225
期末剰余金又は期末欠損金( )	315,336,259	344,524,625

## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1)投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 (2)親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2 費用・収益の計上基準	(1)受取配当金 原則として、収益分配金落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額を計上、未だ確定していない場合は入金日基準で計上しております。 (2)有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3 その他	当ファンドの特定期間は期末が休日のため、2019年3月16日から2019年9月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 特定期間の末日における受益権の総数 769,305,522口	1 特定期間の末日における受益権の総数 746,232,427口
2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 315,336,259円	2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 344,524,625円
3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5901円 (1万口当たり純資産額 5,901円)	3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.5383円 (1万口当たり純資産額 5,383円)

## （損益及び剰余金計算書に関する注記）

期 別 項 目	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
分配金の計算過程	<p>2018年9月19日から2018年10月15日までの計算期間末における分配対象金額38,180,327円（1万口当たり461円）のうち、2,483,799円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2018年10月16日から2018年11月15日までの計算期間末における分配対象金額38,244,448円（1万口当たり465円）のうち、2,463,605円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2018年11月16日から2018年12月17日までの計算期間末における分配対象金額38,796,936円（1万口当たり474円）のうち、2,454,211円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2018年12月18日から2019年1月15日までの計算期間末における分配対象金額37,727,306円（1万口当たり486円）のうち、2,324,793円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年1月16日から2019年2月15日までの計算期間末における分配対象金額38,471,257円（1万口当たり498円）のうち、2,316,571円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年2月16日から2019年3月15日までの計算期間末における分配対象金額38,388,880円（1万口当たり498円）のうち、2,307,916円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p>	<p>2019年3月16日から2019年4月15日までの計算期間末における分配対象金額38,531,047円（1万口当たり502円）のうち、2,301,697円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年4月16日から2019年5月15日までの計算期間末における分配対象金額37,881,689円（1万口当たり494円）のうち、2,296,546円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年5月16日から2019年6月17日までの計算期間末における分配対象金額38,959,859円（1万口当たり510円）のうち、2,289,852円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年6月18日から2019年7月16日までの計算期間末における分配対象金額39,045,182円（1万口当たり516円）のうち、2,269,194円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年7月17日から2019年8月15日までの計算期間末における分配対象金額38,907,905円（1万口当たり516円）のうち、2,258,239円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p> <p>2019年8月16日から2019年9月17日までの計算期間末における分配対象金額38,878,390円（1万口当たり520円）のうち、2,238,697円（1万口当たり30円）を分配金額としております。</p>

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する事項

	第15期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第16期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
1 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であります。 有価証券等の金融商品に対して、信託約款及び委託会社で定めた投資ガイドラインや運用計画書等に従い、投資として運用することを目的としております。	同左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	金融商品の内容は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務となります。有価証券の詳細については、（その他の注記）2 有価証券関係に記載の通りです。 有価証券に係るリスクとしては、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、信用リスク、流動性リスクなどがあります。	同左
3 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、運用部門と独立した運用審査委員会を設け、パフォーマンスの分析・評価及び運用リスクの管理を行っております。 市場リスクの管理 価格変動リスク等の市場リスクに関しては、パフォーマンスの実績等の状況を常時分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。 信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。 流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。	同左
4 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることがあります。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。	同左

## 金融商品の時価等に関する事項

	第15期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第16期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	証券投資信託では、金融商品は原則として時価評価されるため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2 貸借対照表の科目ごとの時価の算定方法	投資信託受益証券、親投資信託受益証券については、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）の1 運用資産の評価基準及び評価方法に記載の通りです。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務については、時価が帳簿価額と近似しているため帳簿価額を時価としております。	同左

## (関連当事者との取引に関する注記)

第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
該当事項はありません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

項 目	第15期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第16期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
期首元本額	832,909,550 円	769,305,522 円
期中追加設定元本額	11,007,060 円	12,241,695 円
期中一部解約元本額	74,611,088 円	35,314,790 円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

第15期 特定期間（自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	7,369,817 円
親投資信託受益証券	0 円
合計	7,369,817 円

第16期 特定期間（自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	963,404 円

親投資信託受益証券	793 円
合計	962,611 円

### 3 デリバティブ取引関係

第15期 特定期間(自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)

該当事項はありません。

第16期 特定期間(自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

有価証券明細表

a. 株式

該当事項はありません。

b. 株式以外の有価証券

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド Class F- BRL Bull Class	4,399,103.328	381,441,850	
合計		4,399,103.328	381,441,850	

(注) 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
親投資信託受益証券	マネーアカウント マザーファンド	7,921,851	7,931,357	
合計		7,921,851	7,931,357	

(注) 親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

**T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ドルペア・コース****T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）インドネシアルピアブル・コース**

- 1．当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）（以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）（以下「投資信託財産計算規則」という。）に基づいて作成しており、金額は円単位で表示しております。
- 2．当ファンドの計算期間は6ヵ月未満であるため、財務諸表は原則として6ヵ月毎に作成しております。
- 3．当ファンドは、第15期特定期間（2019年3月16日から2019年9月17日まで）の財務諸表について、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ドルペア・コース

## (1) 貸借対照表

(単位：円)

	第14期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第15期 特定期間 (2019年9月17日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	195,773	151,262
投資信託受益証券	4,207,825	3,988,311
親投資信託受益証券	71,127	71,092
流動資産合計	4,474,725	4,210,665
資産合計	4,474,725	4,210,665
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	26,967	25,197
未払受託者報酬	113	130
未払委託者報酬	4,685	5,257
その他未払費用	38	43
流動負債合計	31,803	30,627
負債合計	31,803	30,627
純資産の部		
元本等		
元本	6,741,923	6,299,285
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	2,299,001	2,119,247
（分配準備積立金）	37,581	26,867
元本等合計	4,442,922	4,180,038
純資産合計	4,442,922	4,180,038
負債純資産合計	4,474,725	4,210,665

## (2) 損益及び剰余金計算書

(単位：円)

	第14期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第15期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
営業収益		
受取配当金	171,797	164,571
有価証券売買等損益	73,512	10,451
営業収益合計	98,285	175,022
営業費用		
支払利息	47	35
受託者報酬	635	686
委託者報酬	27,012	28,267
その他費用	253	237
営業費用合計	27,947	29,225
営業利益	70,338	145,797
経常利益	70,338	145,797
当期純利益	70,338	145,797
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	9,418	31,121
期首剰余金又は期首欠損金( )	1,974,884	2,299,001
剰余金増加額又は欠損金減少額	481,342	760,572
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	481,342	760,572
剰余金減少額又は欠損金増加額	732,818	552,358
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	732,818	552,358
分配金	152,397	143,136
期末剰余金又は期末欠損金( )	2,299,001	2,119,247

## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1)投資信託受益証券 基準価額で評価しております。 (2)親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2 費用・収益の計上基準	(1)受取配当金 原則として、収益分配金落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額を計上、未だ確定していない場合は入金日基準で計上しております。 (2)有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3 その他	当ファンドの特定期間は期末が休日のため、2019年3月16日から2019年9月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第14期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第15期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 特定期間の末日における受益権の総数 6,741,923口	1 特定期間の末日における受益権の総数 6,299,285口
2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 2,299,001円	2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 2,119,247円
3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.6590円 (1万口当たり純資産額 6,590円)	3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.6636円 (1万口当たり純資産額 6,636円)

## （損益及び剰余金計算書に関する注記）

期 別 項 目	第14期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第15期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
分配金の計算過程	<p>2018年9月19日から2018年10月15日までの計算期間末における分配対象金額1,141,000円（1万口当たり2,081円）のうち、21,926円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2018年10月16日から2018年11月15日までの計算期間末における分配対象金額1,143,125円（1万口当たり2,078円）のうち、21,996円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2018年11月16日から2018年12月17日までの計算期間末における分配対象金額1,133,057円（1万口当たり2,080円）のうち、21,781円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2018年12月18日から2019年1月15日までの計算期間末における分配対象金額1,556,885円（1万口当たり2,088円）のうち、29,815円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年1月16日から2019年2月15日までの計算期間末における分配対象金額1,565,216円（1万口当たり2,093円）のうち、29,912円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年2月16日から2019年3月15日までの計算期間末における分配対象金額1,406,401円（1万口当たり2,086円）のうち、26,967円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p>	<p>2019年3月16日から2019年4月15日までの計算期間末における分配対象金額1,406,342円（1万口当たり2,084円）のうち、26,991円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年4月16日から2019年5月15日までの計算期間末における分配対象金額1,151,411円（1万口当たり2,076円）のうち、22,175円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年5月16日から2019年6月17日までの計算期間末における分配対象金額971,029円（1万口当たり2,091円）のうち、18,569円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年6月18日から2019年7月16日までの計算期間末における分配対象金額1,307,948円（1万口当たり2,087円）のうち、25,062円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年7月17日から2019年8月15日までの計算期間末における分配対象金額1,311,869円（1万口当たり2,087円）のうち、25,142円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年8月16日から2019年9月17日までの計算期間末における分配対象金額1,316,851円（1万口当たり2,090円）のうち、25,197円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p>

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する事項

	第14期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第15期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
1 金融商品に対する取組方針	<p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であります。</p> <p>有価証券等の金融商品に対して、信託約款及び委託会社で定めた投資ガイドラインや運用計画書等に従い、投資として運用することを目的としております。</p>	同左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	<p>金融商品の内容は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務となります。有価証券の詳細については、（その他の注記）2 有価証券関係に記載の通りです。</p> <p>有価証券に係るリスクとしては、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、信用リスク、流動性リスクなどがあります。</p>	同左
3 金融商品に係るリスク管理体制	<p>委託会社においては、運用部門と独立した運用審査委員会を設け、パフォーマンスの分析・評価及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理 価格変動リスク等の市場リスクに関しては、パフォーマンスの実績等の状況を常時分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	同左
4 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることがあります。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。</p>	同左

## 金融商品の時価等に関する事項

	第14期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第15期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	証券投資信託では、金融商品は原則として時価評価されるため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2 貸借対照表の科目ごとの時価の算定方法	投資信託受益証券、親投資信託受益証券については、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）の1 運用資産の評価基準及び評価方法に記載の通りです。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務については、時価が帳簿価額と近似しているため帳簿価額を時価としております。	同左

## (関連当事者との取引に関する注記)

第14期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第15期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
該当事項はありません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

項 目	第14期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第15期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
期首元本額	6,071,461 円	6,741,923 円
期中追加設定元本額	2,117,302 円	1,799,858 円
期中一部解約元本額	1,446,840 円	2,242,496 円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

第14期 特定期間（自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	24,684 円
親投資信託受益証券	0 円
合計	24,684 円

第15期 特定期間（自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	223,778 円

親投資信託受益証券	7 円
合計	223,785 円

### 3 デリバティブ取引関係

第14期 特定期間(自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)

該当事項はありません。

第15期 特定期間(自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

有価証券明細表

a. 株式

該当事項はありません。

b. 株式以外の有価証券

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド Class H- AUD Bear Class	70,481.060	3,988,311	
合計		70,481.060	3,988,311	

(注) 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額(円)	備考
親投資信託受益証券	マネーアカウント マザーファンド	71,007	71,092	
合計		71,007	71,092	

(注) 親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）インドネシアルピアブル・コース

## (1) 貸借対照表

(単位：円)

	第14期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第15期 特定期間 (2019年9月17日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	251,632	404,431
投資信託受益証券	12,813,268	9,905,671
親投資信託受益証券	267,460	197,361
流動資産合計	13,332,360	10,507,463
資産合計	13,332,360	10,507,463
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	59,953	47,042
未払受託者報酬	336	298
未払委託者報酬	13,918	12,371
その他未払費用	144	133
流動負債合計	74,351	59,844
負債合計	74,351	59,844
純資産の部		
元本等		
元本	14,988,412	11,760,687
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（ ）	1,730,403	1,313,068
（分配準備積立金）	470,086	404,752
元本等合計	13,258,009	10,447,619
純資産合計	13,258,009	10,447,619
負債純資産合計	13,332,360	10,507,463

## ( 2 ) 損益及び剰余金計算書

( 単位：円 )

	第14期 特定期間 ( 自 2018年9月19日 至 2019年3月15日 )	第15期 特定期間 ( 自 2019年3月16日 至 2019年9月17日 )
営業収益		
受取配当金	555,285	406,111
有価証券売買等損益	784,241	17,696
営業収益合計	1,339,526	388,415
営業費用		
支払利息	161	113
受託者報酬	2,054	1,702
委託者報酬	85,721	70,678
その他費用	923	761
営業費用合計	88,859	73,254
営業利益	1,250,667	315,161
経常利益	1,250,667	315,161
当期純利益	1,250,667	315,161
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	4,829	13,293
期首剰余金又は期首欠損金 ( )	2,644,851	1,730,403
剰余金増加額又は欠損金減少額	78,102	623,761
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠 損金減少額	78,102	623,761
剰余金減少額又は欠損金増加額	42,081	231,881
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠 損金増加額	42,081	231,881
分配金	367,411	276,413
期末剰余金又は期末欠損金 ( )	1,730,403	1,313,068

## (3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1 運用資産の評価基準及び評価方法	(1)投資信託受益証券 基準価額で評価しております。  (2)親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。
2 費用・収益の計上基準	(1)受取配当金 原則として、収益分配金落ち日において、その金額が確定しているものについては当該金額を計上、未だ確定していない場合は入金日基準で計上しております。  (2)有価証券売買等損益 約定日基準で計上しております。
3 その他	当ファンドの特定期間は期末が休日のため、2019年3月16日から2019年9月17日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

第14期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第15期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 特定期間の末日における受益権の総数 14,988,412口	1 特定期間の末日における受益権の総数 11,760,687口
2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 1,730,403円	2 投資信託財産計算規則第55条の6第1項第10号に規定する額 元本の欠損 1,313,068円
3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.8846円 (1万口当たり純資産額 8,846円)	3 特定期間の末日における1単位当たりの純資産の額 1口当たり純資産額 0.8884円 (1万口当たり純資産額 8,884円)

## （損益及び剰余金計算書に関する注記）

期 別 項 目	第14期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第15期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
分配金の計算過程	<p>2018年9月19日から2018年10月15日までの計算期間末における分配対象金額1,755,360円（1万口当たり1,142円）のうち、61,458円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2018年10月16日から2018年11月15日までの計算期間末における分配対象金額1,770,839円（1万口当たり1,154円）のうち、61,345円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2018年11月16日から2018年12月17日までの計算期間末における分配対象金額1,797,750円（1万口当たり1,170円）のうち、61,446円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2018年12月18日から2019年1月15日までの計算期間末における分配対象金額1,834,408円（1万口当たり1,192円）のうち、61,552円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年1月16日から2019年2月15日までの計算期間末における分配対象金額1,869,317円（1万口当たり1,212円）のうち、61,657円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年2月16日から2019年3月15日までの計算期間末における分配対象金額1,832,659円（1万口当たり1,222円）のうち、59,953円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p>	<p>2019年3月16日から2019年4月15日までの計算期間末における分配対象金額1,368,659円（1万口当たり1,240円）のうち、44,116円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年4月16日から2019年5月15日までの計算期間末における分配対象金額1,439,114円（1万口当たり1,236円）のうち、46,572円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年5月16日から2019年6月17日までの計算期間末における分配対象金額1,417,708円（1万口当たり1,265円）のうち、44,805円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年6月18日から2019年7月16日までの計算期間末における分配対象金額1,500,568円（1万口当たり1,278円）のうち、46,948円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年7月17日から2019年8月15日までの計算期間末における分配対象金額1,506,182円（1万口当たり1,283円）のうち、46,930円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p> <p>2019年8月16日から2019年9月17日までの計算期間末における分配対象金額1,534,719円（1万口当たり1,304円）のうち、47,042円（1万口当たり40円）を分配金額としております。</p>

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する事項

	第14期 特定期間 （自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）	第15期 特定期間 （自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）
1 金融商品に対する取組方針	<p>当ファンドは、投資信託及び投資法人に関する法律第2条第4項に定める証券投資信託であります。</p> <p>有価証券等の金融商品に対して、信託約款及び委託会社で定めた投資ガイドラインや運用計画書等に従い、投資として運用することを目的としております。</p>	同左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	<p>金融商品の内容は、有価証券、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務となります。有価証券の詳細については、（その他の注記）2 有価証券関係に記載の通りです。</p> <p>有価証券に係るリスクとしては、価格変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、ントリーリスク、信用リスク、流動性リスクなどがあります。</p>	同左
3 金融商品に係るリスク管理体制	<p>委託会社においては、運用部門と独立した運用審査委員会を設け、パフォーマンスの分析・評価及び運用リスクの管理を行っております。</p> <p>市場リスクの管理 価格変動リスク等の市場リスクに関しては、パフォーマンスの実績等の状況を常時分析・把握し、投資方針に従っているかを管理しております。</p> <p>信用リスクの管理 信用リスクに関しては、発行体や取引先の財務状況等に関する情報収集・分析を常時継続し、格付等の信用度に応じた組入制限等の管理を行っております。</p> <p>流動性リスクの管理 流動性リスクに関しては、市場流動性の状況を把握し、取引量や組入比率等の管理を行っております。</p>	同左
4 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれることがあります。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。</p>	同左

## 金融商品の時価等に関する事項

	第14期 特定期間 (2019年3月15日現在)	第15期 特定期間 (2019年9月17日現在)
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	証券投資信託では、金融商品は原則として時価評価されるため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2 貸借対照表の科目ごとの時価の算定方法	投資信託受益証券、親投資信託受益証券については、（重要な会計方針に係る事項に関する注記）の1 運用資産の評価基準及び評価方法に記載の通りです。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務については、時価が帳簿価額と近似しているため帳簿価額を時価としております。	同左

## (関連当事者との取引に関する注記)

第14期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第15期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
該当事項はありません。	同左

## (その他の注記)

## 1 元本の移動

項 目	第14期 特定期間 (自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)	第15期 特定期間 (自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)
期首元本額	15,315,105 円	14,988,412 円
期中追加設定元本額	259,503 円	2,127,033 円
期中一部解約元本額	586,196 円	5,354,758 円

## 2 有価証券関係

## 売買目的有価証券

第14期 特定期間（自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	59,000 円
親投資信託受益証券	0 円
合計	59,000 円

第15期 特定期間（自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）

種類	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資信託受益証券	368,706 円
親投資信託受益証券	20 円
合計	368,686 円

## 3 デリバティブ取引関係

第14期 特定期間（自 2018年9月19日 至 2019年3月15日）

該当事項はありません。

第15期 特定期間（自 2019年3月16日 至 2019年9月17日）

該当事項はありません。

## (4) 附属明細表

有価証券明細表

a. 株式

該当事項はありません。

b. 株式以外の有価証券

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額（円）	備考
投資信託受益証券	エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド Class I- IDR Bull Class	94,081.673	9,905,671	
合計		94,081.673	9,905,671	

(注) 投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、証券数を表示しております。

(2019年9月17日現在)

種類	銘柄	券面総額	評価額（円）	備考
親投資信託受益証券	マネーアカウント マザーファンド	197,125	197,361	
合計		197,125	197,361	

(注) 親投資信託受益証券における券面総額欄の数値は、口数を表示しております。

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

該当事項はありません。

**(参考)「エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド」の状況**

Emerging Market High Yield Bond Fund Class A- JPY Hedged Class  
Emerging Market High Yield Bond Fund Class B- USD Bull Class  
Emerging Market High Yield Bond Fund Class C- USD Bear Class  
Emerging Market High Yield Bond Fund Class D- EUR Bull Class  
Emerging Market High Yield Bond Fund Class E- EUR Bear Class  
Emerging Market High Yield Bond Fund Class G- AUD Bull Class  
Emerging Market High Yield Bond Fund Class H- AUD Bear Class  
Emerging Market High Yield Bond Fund Class F- BRL Bull Class  
Emerging Market High Yield Bond Fund Class I - IDR Bull Class

以下の組入資産の明細は、JPモルガン・アセット・マネジメント（UK）リミテッドより入手したものです。  
委託会社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。

(2019年3月29日現在)  
(単位：米ドル)

Security	Country	Quantity	Market Value	%
<b>CASH &amp; CASH EQUIVALENTS</b>				
EURO	EURO	14.08	15.79	0.00
JAPAN	JAPAN	17.00	0.15	0.00
UNITED STATES	UNITED STATES	-57,815.39	-57,815.39	-0.21
<b>TOTAL CASH &amp; CASH EQUIVALENTS</b>			<b>-57,799.45</b>	<b>-0.21</b>
<b>FIXED INCOME</b>				
PANAMA	PANAMA	870,000.00	843,073.50	3.03
NETHERLANDS	NETHERLANDS	720,000.00	745,725.60	2.68
ARGENTINA	ARGENTINA	750,000.00	634,023.75	2.28
MAURITIUS	MAURITIUS	600,000.00	592,500.00	2.13
LUXEMBOURG	LUXEMBOURG	600,000.00	576,000.00	2.07
NETHERLANDS	NETHERLANDS	500,000.00	570,000.00	2.05
CAYMAN ISLANDS	CAYMAN ISLANDS	600,000.00	560,559.00	2.01
NETHERLANDS	NETHERLANDS	670,000.00	546,063.40	1.96
TURKEY	TURKEY	600,000.00	543,000.00	1.95
MAURITIUS	MAURITIUS	521,000.00	541,840.00	1.95
ARGENTINA	ARGENTINA	527,000.00	526,884.06	1.89
CAYMAN ISLANDS	CAYMAN ISLANDS	520,000.00	515,785.40	1.85
ARGENTINA	ARGENTINA	570,000.00	500,525.55	1.80
LUXEMBOURG	LUXEMBOURG	490,000.00	482,863.15	1.74
BRAZIL	BRAZIL	440,000.00	475,750.00	1.71
UNITED KINGDOM	UNITED KINGDOM	458,000.00	471,167.50	1.69
LUXEMBOURG	LUXEMBOURG	400,000.00	459,000.00	1.65
VIRGIN ISLANDS (BRITISH)	VIRGIN ISLANDS (BRITISH)	500,000.00	449,750.00	1.62
NETHERLANDS	NETHERLANDS	670,000.00	417,912.50	1.50
SINGAPORE	SINGAPORE	400,000.00	408,566.00	1.47
EGYPT	EGYPT	400,000.00	408,000.00	1.47
LUXEMBOURG	LUXEMBOURG	400,000.00	406,924.00	1.46
TURKEY	TURKEY	480,000.00	400,200.00	1.44
MEXICO	MEXICO	400,000.00	400,000.00	1.44
BERMUDA	BERMUDA	400,000.00	399,000.00	1.43
SPAIN	SPAIN	380,000.00	397,100.00	1.43
SINGAPORE	SINGAPORE	400,000.00	392,744.00	1.41
BERMUDA	BERMUDA	400,000.00	390,126.00	1.40
NETHERLANDS	NETHERLANDS	400,000.00	385,074.00	1.38
MAURITIUS	MAURITIUS	400,000.00	379,500.00	1.36
NIGERIA	NIGERIA	357,000.00	370,387.50	1.33
NIGERIA	NIGERIA	360,000.00	366,409.80	1.32
CAYMAN ISLANDS	CAYMAN ISLANDS	360,000.00	364,500.00	1.31
BERMUDA	BERMUDA	400,000.00	362,720.00	1.30
BRAZIL	BRAZIL	350,000.00	350,883.75	1.26
MEXICO	MEXICO	300,000.00	325,267.50	1.17
NETHERLANDS	NETHERLANDS	310,000.00	313,456.50	1.13
NETHERLANDS	NETHERLANDS	260,000.00	307,190.00	1.10
ARGENTINA	ARGENTINA	400,000.00	303,000.00	1.09
VIRGIN ISLANDS (BRITISH)	VIRGIN ISLANDS (BRITISH)	300,000.00	302,250.00	1.09
MAURITIUS	MAURITIUS	295,000.00	290,095.63	1.04
MEXICO	MEXICO	300,000.00	288,787.50	1.04
SOUTH KOREA	SOUTH KOREA	280,000.00	288,015.00	1.04
BERMUDA	BERMUDA	291,000.00	282,997.50	1.02
CAYMAN ISLANDS	CAYMAN ISLANDS	290,000.00	272,600.00	0.98
ARGENTINA	ARGENTINA	286,000.00	267,767.50	0.96
TURKEY	TURKEY	305,000.00	251,095.83	0.90
CAYMAN ISLANDS	CAYMAN ISLANDS	280,000.00	243,600.00	0.88
MEXICO	MEXICO	246,750.00	241,198.13	0.87
NETHERLANDS	NETHERLANDS	230,000.00	233,567.30	0.84
LUXEMBOURG	LUXEMBOURG	237,000.00	226,336.19	0.81
SPAIN	SPAIN	200,000.00	212,700.00	0.76
CAYMAN ISLANDS	CAYMAN ISLANDS	200,000.00	210,500.00	0.76
SRI LANKA	SRI LANKA	200,000.00	209,375.00	0.75
VIRGIN ISLANDS (BRITISH)	VIRGIN ISLANDS (BRITISH)	200,000.00	206,725.00	0.74
VIRGIN ISLANDS (BRITISH)	VIRGIN ISLANDS (BRITISH)	200,000.00	205,500.00	0.74
KUWAIT	KUWAIT	200,000.00	205,225.00	0.74
CAYMAN ISLANDS	CAYMAN ISLANDS	200,000.00	204,854.00	0.74
NORWAY	NORWAY	200,000.00	204,480.00	0.73
MEXICO	MEXICO	200,000.00	204,367.00	0.73
CAYMAN ISLANDS	CAYMAN ISLANDS	200,000.00	203,394.22	0.73
NETHERLANDS	NETHERLANDS	200,000.00	201,146.00	0.72

PERU	PERU	200,000.00	199,852.00	0.72
UNITED KINGDOM	UNITED KINGDOM	200,000.00	199,787.00	0.72
CAYMAN ISLANDS	CAYMAN ISLANDS	200,000.00	199,725.00	0.72
CAYMAN ISLANDS	CAYMAN ISLANDS	200,000.00	199,655.00	0.72
VIRGIN ISLANDS (BRITISH)	VIRGIN ISLANDS (BRITISH)	200,000.00	199,510.00	0.72
NETHERLANDS	NETHERLANDS	200,000.00	195,478.00	0.70
PHILIPPINES	PHILIPPINES	200,000.00	195,174.00	0.70
UNITED KINGDOM	UNITED KINGDOM	200,000.00	193,099.00	0.69
TURKEY	TURKEY	200,000.00	191,750.00	0.69
CAYMAN ISLANDS	CAYMAN ISLANDS	200,000.00	190,500.00	0.68
TURKEY	TURKEY	200,000.00	186,000.00	0.67
TURKEY	TURKEY	200,000.00	182,958.00	0.66
NETHERLANDS	NETHERLANDS	400,000.00	175,874.00	0.63
ARGENTINA	ARGENTINA	174,000.00	153,095.64	0.55
ARGENTINA	ARGENTINA	160,000.00	150,420.00	0.54
NETHERLANDS	NETHERLANDS	252,000.00	126,000.00	0.45
SINGAPORE	SINGAPORE	97,000.00	96,272.50	0.35
BERMUDA	BERMUDA	256,000.00	85,871.36	0.31
BERMUDA	BERMUDA	104,000.00	63,440.00	0.23
ARGENTINA	ARGENTINA	3,000.00	2,999.34	0.01
UNITED KINGDOM	UNITED KINGDOM	1,408,131.33	1,755.80	0.01
TOTAL FIXED INCOME			26,529,265.90	95.34
SHORT TERM				
UNITED KINGDOM	UNITED KINGDOM	1,555,237.87	0.00	0.00
UNITED STATES	UNITED STATES	1,400,000.00	1,400,000.00	5.03
TOTAL SHORT TERM			1,400,000.00	5.03
TOTAL SECURITIES			27,871,466.45	100.16
TOTAL Net ASSETS			27,822,087.28	100.00

(注) %は、「エマージングマーケット・ハイイールドボンドファンド」の純資産総額に対する比率です。

**(参考) マネーアカウントマザーファンドの状況**

以下に記載した情報は監査の対象外であります。

当ファンドは「マネーアカウントマザーファンド」受益証券を投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」はすべて同マザーファンド受益証券です。

**(1) 貸借対照表**

(単位：円)

科 目	対象年月日	(2019年3月15日現在)	(2019年9月17日現在)
		金額	金額
資産の部			
流動資産			
コール・ローン		216,861,312	215,500,602
流動資産合計		216,861,312	215,500,602
資産合計		216,861,312	215,500,602
負債の部			
流動負債			
未払利息		300	445
流動負債合計		300	445
負債合計		300	445
純資産の部			
元本等			
元本		216,502,261	215,236,959
剰余金			
期末剰余金又は期末欠損金( )		358,751	263,198
元本等合計		216,861,012	215,500,157
純資産合計		216,861,012	215,500,157
負債純資産合計		216,861,312	215,500,602

## （２）注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

該当事項はありません。

（貸借対照表に関する注記）

（2019年3月15日現在）		（2019年9月17日現在）	
1 計算期間の末日における受益権の総数	216,502,261口	1 計算期間の末日における受益権の総数	215,236,959口
2 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額		2 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.0017円	1口当たり純資産額	1.0012円
（1万口当たり純資産額	10,017円）	（1万口当たり純資産額	10,012円）

（その他の注記）

## 1 元本の移動

項 目	対象年月日	（2019年3月15日現在）	（2019年9月17日現在）
期首元本額		418,974,686 円	216,502,261 円
期中追加設定元本額		279,476,987 円	633,363,770 円
期中一部解約元本額		481,949,412 円	634,629,072 円
期末元本額		216,502,261 円	215,236,959 円
元本の内訳*			
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド （毎月分配型）円ヘッジ・コース		29,766,730 円	25,552,208 円
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド （毎月分配型）米ドルブル・コース		4,469,767 円	3,880,650 円
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド （毎月分配型）米ドルベア・コース		421,478 円	671,059 円
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド （毎月分配型）ユーロブル・コース		134,373 円	114,397 円
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド （毎月分配型）ユーロベア・コース		1,283,697 円	2,052,674 円
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド （毎月分配型）リアルブル・コース		9,250,125 円	7,921,851 円
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド （毎月分配型）豪ドルブル・コース		21,730,819 円	19,004,635 円
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド （毎月分配型）豪ドルベア・コース		71,007 円	71,007 円
T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド （毎月分配型）インドネシアリアルピアブル・ コース		267,007 円	197,125 円
T & D Jリートファンド限定追加型 1 4 0 2		488,474 円	198,850 円
リビング・アース戦略ファンド （年2回決算コース）		99,632 円	99,632 円

リビング・アース戦略ファンド (年4回決算コース)	99,632 円	99,632 円
T & Dダブルブル・ベア・シリーズ6 (インド・ダブルブル6)	19,957 円	19,957 円
T & Dダブルブル・ベア・シリーズ6 (インド・ダブルベア6)	19,957 円	19,957 円
T & Dダブルブル・ベア・シリーズ6 (中国・ダブルブル6)	19,957 円	19,957 円
T & Dダブルブル・ベア・シリーズ6 (中国・ダブルベア6)	19,957 円	19,957 円
T & Dダブルブル・ベア・シリーズ6 (リアル・ダブルブル6)	19,957 円	19,957 円
T & Dダブルブル・ベア・シリーズ6 (リアル・ダブルベア6)	19,957 円	19,957 円
T & Dダブルブル・ベア・シリーズ6 (金・ダブルブル6)	19,957 円	19,957 円
T & Dダブルブル・ベア・シリーズ6 (金・ダブルベア6)	19,957 円	19,957 円
T & Dダブルブル・ベア・シリーズ6 (マネーボールファンド6)	148,259,864 円	155,213,583 円
合計	216,502,261 円	215,236,959 円

\* 当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

## 2 売買目的有価証券の貸借対照表計上額等

(自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)

該当事項はありません。

(自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)

該当事項はありません。

## 3 デリバティブ取引関係

(自 2018年9月19日 至 2019年3月15日)

該当事項はありません。

(自 2019年3月16日 至 2019年9月17日)

該当事項はありません。

## (3) 附属明細表

有価証券明細表

### a. 株式

該当事項はありません。

### b. 株式以外の有価証券

該当事項はありません。

デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表  
該当事項はありません。

## 2 ファンドの現況

&lt;更新後&gt;

## 純資産額計算書

(2019年9月30日現在)

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)円ヘッジ・コース

資産総額	1,253,832,421 円
負債総額	11,148,441 円
純資産総額( - )	1,242,683,980 円
発行済数量	1,636,677,530 口
1単位当たり純資産額( / )	0.7593 円

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)米ドルブル・コース

資産総額	247,695,250 円
負債総額	122,692 円
純資産総額( - )	247,572,558 円
発行済数量	246,207,519 口
1単位当たり純資産額( / )	1.0055 円

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)米ドルベア・コース

資産総額	32,018,048 円
負債総額	15,938 円
純資産総額( - )	32,002,110 円
発行済数量	76,987,919 口
1単位当たり純資産額( / )	0.4157 円

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)ユーロブル・コース

資産総額	5,548,478 円
負債総額	2,753 円
純資産総額( - )	5,545,725 円
発行済数量	7,228,987 口
1単位当たり純資産額( / )	0.7672 円

## T &amp; D 通貨トレード 新興国社債ファンド(毎月分配型)ユーロベア・コース

資産総額	132,627,963 円
負債総額	66,631 円
純資産総額( - )	132,561,332 円
発行済数量	220,380,069 口
1単位当たり純資産額( / )	0.6015 円

**T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ドルブル・コース**

資産総額	856,408,308 円
負債総額	2,398,781 円
純資産総額（ - ）	854,009,527 円
発行済数量	1,717,862,995 口
1単位当たり純資産額（ / ）	0.4971 円

**T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ドルベア・コース**

資産総額	4,267,998 円
負債総額	2,100 円
純資産総額（ - ）	4,265,898 円
発行済数量	6,300,877 口
1単位当たり純資産額（ / ）	0.6770 円

**T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）リアルブル・コース**

資産総額	394,232,803 円
負債総額	196,707 円
純資産総額（ - ）	394,036,096 円
発行済数量	743,385,459 口
1単位当たり純資産額（ / ）	0.5301 円

**T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）インドネシアルピアブル・コース**

資産総額	10,350,321 円
負債総額	1,222,377 円
純資産総額（ - ）	9,127,944 円
発行済数量	10,391,392 口
1単位当たり純資産額（ / ）	0.8784 円

**（参考）マネーアカウントマザーファンド**

資産総額	235,494,712 円
負債総額	373 円
純資産総額（ - ）	235,494,339 円
発行済数量	235,212,988 口
1単位当たり純資産額（ / ）	1.0012 円

## 第三部【委託会社等の情報】

### 第1【委託会社等の概況】

#### 1 委託会社等の概況

<訂正前>

(1) 資本金の額

2019年3月末日現在の資本金の額 11億円

(略)

(2) 会社の機構

(略)

会社の機構は2019年3月末日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

<訂正後>

(1) 資本金の額

2019年9月末日現在の資本金の額 11億円

(略)

(2) 会社の機構

(略)

会社の機構は2019年9月末日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

## 2 事業の内容及び営業の概況

### <更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務および第二種金融商品取引業を行っています。

委託会社の運用する証券投資信託は2019年9月末日現在、260本であり、その純資産総額の合計は1,141,283百万円です（ただし、親投資信託を除きます。）。

種類	本数	純資産総額
追加型株式投資信託	137本	486,069百万円
単位型株式投資信託	55本	163,408百万円
単位型公社債投資信託	68本	491,806百万円
合計	260本	1,141,283百万円

[次へ](#)

### 3 委託会社等の経理状況

#### <更新後>

1. 当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。以下「財務諸表等規則」という。）ならびに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）により作成しております。
2. 当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第39期事業年度（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による監査を受けております。

なお、従来、当社が監査証明を受けている新日本有限責任監査法人は、2018年7月1日に名称を変更し、EY新日本有限責任監査法人となりました。

## (1) 【貸借対照表】

区分	注記 番号	第38期 (2018年3月31日現在)		第39期 (2019年3月31日現在)	
		内訳 (千円)	金額 (千円)	内訳 (千円)	金額 (千円)
(資産の部)					
流動資産					
1. 預金			7,254,267		7,348,860
2. 前払費用			46,019		53,985
3. 未収委託者報酬			1,054,036		1,009,736
4. 未収運用受託報酬			450,583		365,214
5. その他			-		1,920
流動資産計			8,804,906		8,779,717
固定資産					
1. 有形固定資産			141,929		133,036
(1) 建物	1	101,837		90,958	
(2) 器具備品	1	39,714		41,793	
(3) その他	1	378		283	
2. 無形固定資産			44,418		37,002
(1) 電話加入権		2,862		2,862	
(2) ソフトウェア		36,077		30,413	
(3) ソフトウェア仮勘定		5,477		3,725	
3. 投資その他の資産			399,828		365,068
(1) 投資有価証券		37,527		38,850	
(2) 関係会社株式		5,386		5,386	
(3) 長期差入保証金		117,140		111,847	
(4) 繰延税金資産		220,283		193,055	
(5) 長期前払費用		19,491		15,929	
固定資産計			586,176		535,107
資産合計			9,391,083		9,314,824

区分	注記 番号	第38期 (2018年3月31日現在)		第39期 (2019年3月31日現在)	
		内訳 (千円)	金額 (千円)	内訳 (千円)	金額 (千円)
<b>(負債の部)</b>					
流動負債					
1. 預り金			10,633		7,592
2. 未払金			608,077		464,149
(1) 未払収益分配金		1,330		1,579	
(2) 未払償還金		5,660		2	
(3) 未払手数料		408,586		378,125	
(4) その他未払金		192,500		84,441	
3. 未払費用			752,818		694,884
4. 未払法人税等			31,501		21,908
5. 未払消費税等			42,128		20,619
6. 前受収益			54		-
7. 賞与引当金			241,535		185,671
8. 役員賞与引当金			22,308		16,000
流動負債計			1,709,058		1,410,826
固定負債					
1. 退職給付引当金			437,211		422,821
2. 役員退職慰労引当金			23,890		29,549
固定負債計			461,101		452,370
負債合計			2,170,159		1,863,196
<b>(純資産の部)</b>					
株主資本					
1. 資本金			1,100,000		1,100,000
2. 資本剰余金			277,667		277,667
(1) 資本準備金		277,667		277,667	
3. 利益剰余金			5,843,079		6,074,187
(1) 利益準備金		175,000		175,000	
(2) その他利益剰余金					
別途積立金		3,137,790		3,137,790	
繰越利益剰余金		2,530,288		2,761,396	
株主資本計			7,220,746		7,451,855
評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差 額金			176		226
評価・換算差額等計			176		226
純資産合計			7,220,923		7,451,628
負債・純資産合計			9,391,083		9,314,824

## (2) 【損益計算書】

区分	注記 番号	第38期 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月31日)		第39期 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月31日)	
		内訳 (千円)	金額 (千円)	内訳 (千円)	金額 (千円)
営業収益					
1. 委託者報酬			5,898,485		5,895,209
2. 運用受託報酬			1,846,568		1,467,320
営業収益計			7,745,053		7,362,530
営業費用					
1. 支払手数料			2,510,004		2,382,490
2. 広告宣伝費			1,235		1,635
3. 調査費			2,396,244		2,216,821
(1) 調査費		185,225		200,472	
(2) 委託調査費		1,851,949		1,653,354	
(3) 情報機器関連費		358,074		362,017	
(4) 図書費		995		977	
4. 委託計算費			207,692		215,420
5. 営業雑経費			102,102		97,255
(1) 通信費		6,944		6,885	
(2) 印刷費		86,366		79,705	
(3) 協会費		5,655		7,140	
(4) 諸会費		3,135		3,523	
営業費用計			5,217,280		4,913,623
一般管理費					
1. 給料			1,183,052		1,160,714
(1) 役員報酬		70,882		76,554	
(2) 給料・手当		1,004,735		1,023,188	
(3) 賞与		107,434		60,972	
2. 法定福利費			202,059		178,435
3. 退職金			3,276		2,791
4. 福利厚生費			3,869		3,434
5. 交際費			3,108		2,118
6. 旅費交通費			14,213		13,132
7. 事務委託費			104,724		100,555
8. 租税公課			124,851		134,442
9. 不動産賃借料			125,103		142,217
10. 退職給付費用			50,494		51,166
11. 役員退職慰労引当金繰入			4,534		5,659
12. 賞与引当金繰入			241,535		185,671
13. 役員賞与引当金繰入			22,308		16,000
14. 固定資産減価償却費			50,503		47,852
15. 諸経費			54,047		71,508
一般管理費計			2,187,683		2,115,699
営業利益			340,089		333,207

区分	注記 番号	第38期 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		第39期 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
		内訳 (千円)	金額 (千円)	内訳 (千円)	金額 (千円)
営業外収益					
1. 受取配当金			1,073		967
2. 受取利息			68		72
3. 時効成立分配金・償還金			374		6,074
4. 助成金収入			-		3,167
5. 雑収入			676		62
営業外収益計			2,193		10,344
営業外費用					
1. 為替差損			641		1,504
2. 雑損失			630		70
営業外費用計			1,272		1,575
經常利益			341,010		341,976
特別利益					
1. 投資有価証券売却益			213		397
特別利益計			213		397
特別損失					
1. 固定資産除却損	1		21		1,196
2. 投資有価証券売却損			1		508
特別損失計			22		1,704
税引前当期純利益			341,201		340,668
法人税、住民税及び事業税			156,577		82,154
法人税等調整額			63,527		27,405
当期純利益			248,151		231,108

## 【 3 】 【 株主資本等変動計算書 】

第38期（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

（単位：千円）

	株 主 資 本							株主資本 合計
	資本金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金		株主資本 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計		利益 準備金	その他利益剰余金		
					別途 積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,100,000	277,667	277,667	175,000	3,137,790	2,282,136	5,594,927	6,972,595
当期変動額								
当期純利益						248,151	248,151	248,151
株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	248,151	248,151	248,151
当期末残高	1,100,000	277,667	277,667	175,000	3,137,790	2,530,288	5,843,079	7,220,746

	評価・換算差額等		純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	108	108	6,972,703
当期変動額			
当期純利益			248,151
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	68	68	68
当期変動額合計	68	68	248,220
当期末残高	176	176	7,220,923

第39期（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株 主 資 本							株主資本 合計
	資本金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金		株主資本 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計		その他利益剰余金			
					別途 積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	1,100,000	277,667	277,667	175,000	3,137,790	2,530,288	5,843,079	7,220,746
当期変動額								
当期純利益						231,108	231,108	231,108
株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	231,108	231,108	231,108
当期末残高	1,100,000	277,667	277,667	175,000	3,137,790	2,761,396	6,074,187	7,451,855

	評価・換算差額等		純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	176	176	7,220,923
当期変動額			
当期純利益			231,108
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	403	403	403
当期変動額合計	403	403	230,704
当期末残高	226	226	7,451,628

## 重要な会計方針

## 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

## (1) 子会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

## (2) その他有価証券

## 時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。）

## 時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

## 2. 固定資産の減価償却の方法

### (1) 有形固定資産

定率法を採用しております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	3～50年
器具備品	2～15年
その他	8年

### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

## 3. 引当金の計上基準

### (1) 賞与引当金

従業員賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

### (2) 役員賞与引当金

役員賞与の支出に備えるため、当事業年度における支給見込額に基づき計上しております。

### (3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、簡便法（期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法）により、期末要支給額を計上しております。

### (4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

## 4. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

### (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

### (2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

## 表示方法の変更

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当事業年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」104,232千円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」220,283千円に含めて表示しております。

## 注記事項

（貸借対照表関係）

第38期 (2018年3月31日現在)	第39期 (2019年3月31日現在)
1 有形固定資産の減価償却累計額 建物 34,366千円 器具備品 115,139千円 その他 518千円	1 有形固定資産の減価償却累計額 建物 45,245千円 器具備品 135,855千円 その他 613千円

（損益計算書関係）

第38期 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	第39期 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。 ソフトウェア 21千円	1 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。 ソフトウェア 16千円 ソフトウェア仮勘定 1,179千円

(株主資本等変動計算書関係)

第38期（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

## 1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数（千株）	当事業年度増加 株式数（千株）	当事業年度減少 株式数（千株）	当事業年度末 株式数（千株）
普通株式	1,082	-	-	1,082

## 2. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

該当事項はありません。

## (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

該当事項はありません。

第39期（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

## 1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数（千株）	当事業年度増加 株式数（千株）	当事業年度減少 株式数（千株）	当事業年度末 株式数（千株）
普通株式	1,082	-	-	1,082

## 2. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

該当事項はありません。

## (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

該当事項はありません。

## （金融商品関係）

## 1. 金融商品の状況に関する事項

## (1) 金融商品に対する取組方針

当社では、資金運用については原則として預金等の資産を中心に投資する方針であり、有価証券の取得を行う場合には、投機的な取引は行いません。  
また、資金調達については、主に金融機関からの借入による方針です。

## (2) 金融商品の内容及びそのリスク

未収委託者報酬及び未収運用受託報酬は顧客の信用リスクに晒されておりますが、主に信託銀行により分別管理が行われている信託財産から支弁されており、当該リスクの影響は軽微であります。

投資有価証券及び関係会社株式は、主に非上場株式、子会社株式及び投資信託であります。非上場株式及び子会社株式は業務上の関係維持を目的として保有しており、定期的に発行体の財務状況等の把握を行っております。投資信託は当社が設定する投資信託を商品性の維持等を目的に取得しているものであり、市場価格等の変動リスクは軽微であります。  
未払金、未払費用は、ほとんどが1年以内の支払期日です。

## (3) 金融商品に係るリスク管理体制

当社は、「リスク管理基本方針」にて各種リスクの基本的考え方を定めており、「財務リスク管理規程」によって、財務リスク（資金繰りリスク、信用リスク）の管理方法を定めています。財務リスクの状況は、月次で開催されるリスク管理委員会にてモニタリングが行われます。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません（注2）参照のこと。）。

第38期（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額(*)	時価(*)	差額
(1) 預金	7,254,267	7,254,267	-
(2) 未収委託者報酬	1,054,036	1,054,036	-
(3) 未収運用受託報酬	450,583	450,583	-
(4) 投資有価証券 その他有価証券	7,327	7,327	-
資産計	8,766,214	8,766,214	-
(1) 未払金 未払収益分配金	(1,330)	(1,330)	-
未払償還金	(5,660)	(5,660)	-
未払手数料	(408,586)	(408,586)	-
その他未払金	(192,500)	(192,500)	-
(2) 未払費用	(752,818)	(752,818)	-
負債計	(1,360,896)	(1,360,896)	-

(\*) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

## 資 産

(1) 預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収運用受託報酬

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(4) 投資有価証券(投資信託)

投資信託は公表されている基準価額によっております。

## 負 債

(1) 未払金、(2) 未払費用

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

（単位：千円）

区分	貸借対照表計上額
非上場株式	30,200
子会社株式	5,386
合計	35,586

これらについては、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積もることができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価開示の対象とはしておりません。

## (注3) 金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超
預金	7,254,267	-	-
未収委託者報酬	1,054,036	-	-
未収運用受託報酬	450,583	-	-
投資有価証券 その他有価証券のうち 満期があるもの(その他)	2,011	3,941	1,374
合計	8,760,898	3,941	1,374

第39期（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：千円)

	貸借対照表 計上額(*)	時価(*)	差額
(1) 預金	7,348,860	7,348,860	-
(2) 未収委託者報酬	1,009,736	1,009,736	-
(3) 未収運用受託報酬	365,214	365,214	-
(4) 投資有価証券 その他有価証券	8,650	8,650	-
資産計	8,732,461	8,732,461	-
(1) 未払金 未払収益分配金	(1,579)	(1,579)	-
未払償還金	(2)	(2)	-
未払手数料	(378,125)	(378,125)	-
その他未払金	(84,441)	(84,441)	-
(2) 未払費用	(694,884)	(694,884)	-
負債計	(1,159,033)	(1,159,033)	-

(\*) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

## (注1) 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

## 資産

## (1) 預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収運用受託報酬

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

## (4) 投資有価証券(投資信託)

投資信託は公表されている基準価額によっております。

## 負債

## (1) 未払金、(2) 未払費用

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

区分	貸借対照表計上額
非上場株式	30,200
子会社株式	5,386
合計	35,586

これらについては、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積もることができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価開示の対象とはしていません。

(注3) 金銭債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超
預金	7,348,860	-	-
未収委託者報酬	1,009,736	-	-
未収運用受託報酬	365,214	-	-
投資有価証券 その他有価証券のうち 満期があるもの(その他)	-	7,421	1,229
合計	8,723,811	7,421	1,229

(有価証券関係)

第38期(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

その他有価証券の当事業年度中の売却額は2,212千円であり、売却益の合計額は213千円、売却損の合計額は1千円であります。また、その他有価証券において、種類ごとの貸借対照表計上額、取得原価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	種類(*)	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1) その他	4,233	3,924	309
	小計	4,233	3,924	309
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1) その他	3,093	3,147	54
	小計	3,093	3,147	54
合計		7,327	7,072	254

(\*) 当事業年度中において、保有目的が変更となった有価証券はありません。

第39期（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

その他有価証券の当事業年度中の売却額は13,584千円であり、売却益の合計額は397千円、売却損の合計額は508千円であります。また、その他有価証券において、種類ごとの貸借対照表計上額、取得原価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：千円）

	種類(*)	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1) その他	3,124	2,908	215
	小計	3,124	2,908	215
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1) その他	5,526	6,068	542
	小計	5,526	6,068	542
合計		8,650	8,976	326

(\*) 当事業年度中において、保有目的が変更となった有価証券はありません。

（退職給付関係）

第38期（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

## 1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として退職一時金制度を設けております。また、確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

当社が有する退職一時金制度は、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算しております。

## 2. 確定給付制度

## (1) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	408,206千円
退職給付費用	44,140千円
退職給付の支払額	15,136千円
退職給付引当金の期末残高	437,211千円

## (2) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

退職一時金制度の退職給付債務	437,211千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	437,211千円

退職給付引当金	437,211千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	437,211千円

## (3) 退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用	44,140千円
----------------	----------

## 3. 確定拠出制度

確定拠出制度への要拠出額	6,353千円
--------------	---------

第39期（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として退職一時金制度を設けております。また、確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を設けております。

当社が有する退職一時金制度は、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算しております。

2. 確定給付制度

(1) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	437,211千円
退職給付費用	39,558千円
退職給付の支払額	53,948千円
退職給付引当金の期末残高	422,821千円

(2) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

退職一時金制度の退職給付債務	422,821千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	422,821千円

退職給付引当金	422,821千円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	422,821千円

(3) 退職給付費用

簡便法で計算した退職給付費用	39,558千円
----------------	----------

3. 確定拠出制度

確定拠出制度への要拠出額	11,608千円
--------------	----------

## (税効果会計関係)

## 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	第38期（2018年3月31日現在）	第39期（2019年3月31日現在）
	（単位：千円）	（単位：千円）
（繰延税金資産）		
賞与引当金	73,958	56,852
未払事業税	8,944	3,540
未払社会保険料	12,118	9,421
退職給付引当金	141,151	138,515
連結納税加入に伴う有価証券 時価評価益	15,056	15,061
繰越欠損金	11,374	5,430
その他有価証券評価差額金	-	99
その他	10,270	12,923
小計	272,873	241,845
評価性引当額	52,512	48,790
繰延税金資産計	220,361	193,055
（繰延税金負債）		
その他有価証券評価差額金	77	-
繰延税金負債計	77	-
繰延税金資産の純額	220,283	193,055

## 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主要な項目別の内訳

	第38期（2018年3月31日現在）		第39期（2019年3月31日現在）
法定実効税率	30.9%	法定実効税率	30.6%
(調整)		(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	2.5	交際費等永久に損金に算入されない項目	1.6
住民税均等割	0.7	住民税均等割	0.7
評価性引当額	6.1	評価性引当額	1.1
その他	0.6	その他	0.3
税効果会計適用後の法人税率の負担率	27.3	税効果会計適用後の法人税率の負担率	32.1

## （セグメント情報等）

## 1．セグメント情報

当社は投資運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 2．関連情報

第38期（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

## (1) 製品及びサービスごとの情報

当社の製品及びサービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益各項目の区分と同一であることから、製品及びサービスごとの営業収益の記載を省略しております。

## (2) 地域ごとの情報

## 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

## 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

## (3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

第39期（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

## (1) 製品及びサービスごとの情報

当社の製品及びサービス区分の決定方法は、損益計算書の営業収益各項目の区分と同一であることから、製品及びサービスごとの営業収益の記載を省略しております。

## (2) 地域ごとの情報

## 営業収益

本邦の外部顧客への営業収益に区分した金額が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、地域ごとの営業収益の記載を省略しております。

## 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、地域ごとの有形固定資産の記載を省略しております。

## (3) 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への営業収益のうち、損益計算書の営業収益の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

## ( 関連当事者との取引 )

## 1. 関連当事者との取引

## (1) 財務諸表提出会社の親会社及び主要株主 (会社等の場合に限る。) 等

第38期 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金 (百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合 (%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	株T&D ホールディングス	東京都中央区	207,111	持株会社	(被所有) 直接 100	経営管理 役員の兼任	連結納税に伴う支払予定額 (*1)	144,109	未払金	144,109

(注) 1. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(\*1) 連結法人税額のうち当社の個別帰属額であり、連結納税親会社へ支払う金額であります。

第39期 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金 (百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合 (%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	株T&D ホールディングス	東京都中央区	207,111	持株会社	(被所有) 直接 100	経営管理 役員の兼任	連結納税に伴う支払額及び支払予定額 (*1)	65,399	未払金	24,677

(注) 1. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(\*1) 連結法人税額のうち当社の個別帰属額であり、連結納税親会社へ支払った額及び支払う額であります。

## (2) 財務諸表提出会社と同一の親会社をもつ会社等

第38期（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社の子会社	大同生命保険(株)	大阪市西区	110,000	生命保険業	-	投資顧問契約の締結	投資顧問契約(*1)	321,424	未収運用受託報酬	83,978

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(\*1) 投資顧問契約にかかる報酬については、運用の種類・受託資産の規模等を勘案し総合的に決定しております。

第39期（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社の子会社	大同生命保険(株)	大阪市西区	110,000	生命保険業	-	投資顧問契約の締結	投資顧問契約(*1)	312,760	未収運用受託報酬	83,648

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

(\*1) 投資顧問契約にかかる報酬については、運用の種類・受託資産の規模等を勘案し総合的に決定しております。

## 2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

## (1) 親会社情報

株式会社T &amp; Dホールディングス（東京証券取引所に上場）

(1株当たり情報)

第38期 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		第39期 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
1株当たり純資産額	6,670.59円	1株当たり純資産額	6,883.72円
1株当たり当期純利益	229.23円	1株当たり当期純利益	213.49円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たり当期純利益の算定上の基礎		1株当たり当期純利益の算定上の基礎	
当期純利益(千円)	248,151	当期純利益(千円)	231,108
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	普通株主に帰属しない金額(千円)	-
普通株式に係る当期純利益(千円)	248,151	普通株式に係る当期純利益(千円)	231,108
期中平均株式数(千株)	1,082	期中平均株式数(千株)	1,082

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 第2【その他の関係法人の概況】

### 1 名称、資本金の額及び事業の内容

#### <訂正前>

##### (1) 受託会社

三井住友信託銀行株式会社

・ 資本金の額 342,037百万円（2018年9月末日現在）

（略）

[信託事務の一部委託先]

日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社

・ 資本金の額 51,000百万円（2018年9月末日現在）

（略）

##### (2) 販売会社

大和証券株式会社

・ 資本金の額 100,000百万円（2018年9月末日現在）

（略）

#### <訂正後>

##### (1) 受託会社

三井住友信託銀行株式会社

・ 資本金の額 342,037百万円（2019年3月末日現在）

（略）

[信託事務の一部委託先]

日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社

・ 資本金の額 51,000百万円（2019年3月末日現在）

（略）

##### (2) 販売会社

大和証券株式会社

・ 資本金の額 100,000百万円（2019年3月末日現在）

（略）

### 3 資本関係

#### <訂正前>

（持株比率5.0%以上を記載します。）

2019年3月末日現在、該当事項はありません。

#### <訂正後>

（持株比率5.0%以上を記載します。）

2019年9月末日現在、該当事項はありません。

## 独立監査人の監査報告書

2019年6月3日

T & Dアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	羽柴 則央
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤 雅人

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているT & Dアセットマネジメント株式会社の2018年4月1日から2019年3月31日までの第39期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、T & Dアセットマネジメント株式会社の2019年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2019年11月14日

T & Dアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員	公認会計士	羽柴 則央
業務執行社員		
指定有限責任社員	公認会計士	伊藤 雅人
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているT & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）円ヘッジ・コースの2019年3月16日から2019年9月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）円ヘッジ・コースの2019年9月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

T & Dアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2019年11月14日

T & Dアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員	公認会計士	羽柴 則央
業務執行社員		
指定有限責任社員	公認会計士	伊藤 雅人
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているT & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）米ドルプル・コースの2019年3月16日から2019年9月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）米ドルプル・コースの2019年9月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

T & Dアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2019年11月14日

T & Dアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員	公認会計士	羽柴 則央
業務執行社員		
指定有限責任社員	公認会計士	伊藤 雅人
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているT & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）米ドルペア・コースの2019年3月16日から2019年9月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）米ドルペア・コースの2019年9月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

T & Dアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2019年11月14日

T & Dアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員	公認会計士	羽柴 則央
業務執行社員		
指定有限責任社員	公認会計士	伊藤 雅人
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているT & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）ユーロブル・コースの2019年3月16日から2019年9月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）ユーロブル・コースの2019年9月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

T & Dアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2019年11月14日

T & Dアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員	公認会計士	羽柴 則央
業務執行社員		
指定有限責任社員	公認会計士	伊藤 雅人
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているT & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）ユーロペア・コースの2019年3月16日から2019年9月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）ユーロペア・コースの2019年9月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

T & Dアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2019年11月14日

T & Dアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員	公認会計士	羽柴 則央
業務執行社員		
指定有限責任社員	公認会計士	伊藤 雅人
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているT & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ドルブル・コースの2019年3月16日から2019年9月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ドルブル・コースの2019年9月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

T & Dアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2019年11月14日

T & Dアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員	公認会計士	羽柴 則央
業務執行社員		
指定有限責任社員	公認会計士	伊藤 雅人
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているT & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ドルペア・コースの2019年3月16日から2019年9月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）豪ドルペア・コースの2019年9月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

T & Dアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2019年11月14日

T & Dアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員	公認会計士	羽柴 則央
業務執行社員		
指定有限責任社員	公認会計士	伊藤 雅人
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているT & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）リアルブル・コースの2019年3月16日から2019年9月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）リアルブル・コースの2019年9月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

T & Dアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

[次へ](#)

## 独立監査人の監査報告書

2019年11月14日

T & Dアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

## EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	羽柴 則央
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	伊藤 雅人

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているT & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）インドネシアルピアブル・コースの2019年3月16日から2019年9月17日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

## 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、T & D 通貨トレード 新興国社債ファンド（毎月分配型）インドネシアルピアブル・コースの2019年9月17日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 利害関係

T & Dアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。